

明星大学学則

昭和39年4月1日
制 定

目 次

- 第1章 目的（第1条）
 - 第2章 学部、学科及び附属教育研究機関（第2条—第4条）
 - 第3章 修業年限及び収容定員（第5条・第6条）
 - 第4章 教職員組織（第7条）
 - 第5章 大学評議会（第8条・第9条）
 - 第6章 教授会等（第10条—第14条の3）
 - 第7章 学年、学期及び休業日（第15条—第17条）
 - 第8章 授業科目、単位及び単位の授与等（第18条—第30条の2）
 - 第9章 教育課程の履修方法等（第31条・第32条）
 - 第10章 卒業の要件及び学士の学位の授与（第33条）
 - 第11章 教育職員免許状、その他資格取得に係る授業科目の履修方法等（第34条・第35条）
 - 第12章 入学、転学、転部、転科、休学、退学及び除籍（第36条—第50条）
 - 第13章 学費（第51条—第53条）
 - 第14章 賞罰（第54条—第56条）
 - 第15章 委託生及び科目等履修生（第57条）
 - 第16章 研究生及び聴講生（第58条・第58条の2）
 - 第17章 公開講座等（第59条）
 - 第18章 自己点検・評価等（第60条—第62条）
- 附 則

第1章 目的

- 第1条 明星大学（以下「本学」という。）は、設置者である学校法人明星学苑の建学の精神である「和の精神のもと、世界に貢献する人を育成する」に基づき、広い教養と深い専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させ、生涯にわたり自律的に学び続け、みなと協働して幸福を生み出していく人の育成を目的とする。
- 2 本学は、前項に掲げる目的を実現するための教育研究の成果を広く社会に提供することにより、社会の発展に寄与するものとする。

第2章 学部、学科及び附属教育研究機関

第2条 本学に、次の学部を置く。

- (1) 理工学部
- (2) 人文学部
- (3) 経済学部
- (4) 情報学部
- (5) 教育学部
- (6) 経営学部
- (7) デザイン学部
- (8) 心理学部
- (9) 建築学部

2 本学に、大学設置基準（昭和31年文部省令第28号）第42条の3の2に定める学部等連係課程実施基本組織として、データサイエンス学環（以下「学環」という。）を置く。

3 本学に、大学院を置く。大学院の学則は、別に定める。

4 本学に、通信教育部を置く。通信教育部の学則は、別に定める。

第3条 本学の学部学科は、次のとおりとする。

- (1) 理工学部
 総合理工学科

- (2) 人文学部
 - 国際コミュニケーション学科
 - 人間社会学科
 - 日本文化学科
 - 福祉実践学科
- (3) 経済学部
 - 経済学科
- (4) 情報学部
 - 情報学科
- (5) 教育学部
 - 教育学科
- (6) 経営学部
 - 経営学科
- (7) デザイン学部
 - デザイン学科
- (8) 心理学部
 - 心理学科
- (9) 建築学部
 - 建築学科

第3条の2 学部及び学環（以下「学部等」という。）又は学科ごとの人材の養成に関する目的及びその他教育研究上の目的等については、明星大学教則（以下「学部教則」という。）に定める。

第4条 本学に、附属の図書館を置く。

- 2 前項のほか、本学に別表第1に掲げる附属の教育研究機関を置く。
- 3 図書館等附属教育研究機関について必要な事項は、別に定める。

第3章 修業年限及び収容定員

第5条 本学の修業年限は4年とする。ただし、在学期間は8年を超えることができない。

第6条 収容定員は、別表第2のとおりとする。

第4章 教職員組織

第7条 本学に、学長、教授、准教授、助教、助手及び事務職員を置く。ただし、教育研究上の組織編成として適切と認められる場合には、准教授、助教又は助手を置かないことができる。

- 2 前項のほか、副学長、学部長、学環長、講師、技術職員、及び客員教授その他必要な教職員を置くことができる。
- 3 第1項及び第2項に掲げるもののほか、図書館長、通信教育課程長、附属教育研究機関長、学科主任及び事務局長を置くことができる。
- 4 前項のほか、学部長補佐、副図書館長、通信教育副課程長及び副附属教育研究機関長等を置くことができる。

第5章 大学評議会

第8条 本学に、大学評議会を置く。

- 2 大学評議会は、学長の諮問に応じて、第9条に掲げる事項を審議する。
- 3 大学評議会は、次の各号に掲げる大学評議員をもって組織する。

- (1) 学長
- (2) 副学長
- (3) 学部長
- (4) 学環長
- (5) 大学院研究科長
- (6) 通信教育課程長
- (7) 全学共通教育委員会委員長
- (8) 図書館長
- (9) 各学部所属教授各2名及び全学共通教育委員会構成員教授3名

- 4 学長は、大学評議会を招集し、その議長となる。
- 5 大学評議会の運営について必要な事項は、別に定める。

第9条 大学評議會は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 教育、研究に関する全学的重要事項
- (2) 学則その他重要な規則に関する全学的共通事項
- (3) 学生の厚生補導及びその身分の基準に関する事項
- (4) 全学共通科目及び全学的な資格科目に関する事項
- (5) その他必要と認められる事項

第6章 教授会等

第10条 本学の学部等に教授会を置く。

- 2 教授会は、当該学部等に所属する専任の教授、准教授、講師、助教をもって、これを組織する。
- 3 学部等の長は、教授会を招集し、その議長となる。
- 4 教授会は、必要があると認めるとき各種の委員会を置くことができる。
- 5 教授会の運営について必要な事項は、別に定める。

第11条 教授会は、当該学部等に関わる次の各号に掲げる事項について審議するものとする。

- (1) 学生の入学及び卒業に関する事項
- (2) 学位の授与に関する事項
- (3) 前2号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、学長が定める事項
- 2 学長は、前項に定める事項の決定にあたり、教授会の審議結果の報告を受け、これを参酌するものとする。
- 3 教授会は、第1項に定めるもののほか、当該学部等の教育研究に関する事項について審議し、学長に報告するものとする。
- 4 第1項第3号及び前項に定める事項については、教授会運営細則に定める。

第12条 教授会が必要と認めるとき、教授会構成員の一部をもって組織する代表委員会を置くことができる。

- 2 前項の場合、代表委員会の議決をもって、教授会の議決とすることができる。
- 3 代表委員会の審議事項は、教授会が定める。
- 4 代表委員会の組織、運営について必要な事項は、別に定める。

第13条 第9条第1項第4号の審議を円滑にするため、大学評議會の下に、全学共通教育委員会を置く。

- 2 全学共通教育委員会の組織及び運営について必要な事項は、別に定める。

第14条 本学に、大学の教育研究に関する重要事項を審議するため、大学運営会議を置く。

- 2 大学運営会議の運営について必要な事項は、別に定める。

第14条の2 本学に、学環の運営に関する事項を連絡調整するため学環運営協議会を置く。

- 2 学環運営協議会の運営について必要な事項は、別に定める。

第14条の3 学長が必要と認めるとき、諮問委員会を置くことができる。諮問委員会の名称、組織、運営等について必要な事項は、別に定める。

第7章 学年、学期及び休業日

第15条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。

第16条 学年を分けて次の2学期とする。

前学期 4月1日から 9月18日まで
後学期 9月19日から 翌年3月31日まで

- 2 学長は必要により、学期の開始終了について、変更することができる。

第17条 休業日は、次の各号のとおりとする。

- (1) 日曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律に規定する休日
- (3) 創立記念日 5月20日
- (4) 春期休業日 3月25日から 3月31日まで
- (5) 夏期休業日 7月28日から 9月18日まで
- (6) 冬期休業日 12月24日から 翌年1月7日まで
- 2 学長は必要により、休業日を変更し、もしくは臨時に休業し、又は休業日に授業をさせることができる。

第8章 授業科目、単位及び単位の授与等

第18条 本学で開設する授業科目区分は、全学共通科目、学部共通科目、学科等科目、及び、全学共

- 通教職・資格科目並びに全学共通キャリア形成科目とする。
- 2 各授業科目区分において開設する授業科目及び単位数、並びに履修の方法は、別表第3から第15のとおりとする。
 - 3 前2項の授業科目の授業は、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。
 - 4 前項の授業方法により修得する単位数は、60単位を超えないものとする。
- 第19条 前条の授業科目の履修形態は、必修科目、選択科目、及び自由科目とする。
- 第20条 授業科目の単位数を定めるにあたっては、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、おおむね15時間から45時間までの範囲で大学が定める時間の授業をもって1単位として単位数を計算するものとする。ただし、芸術等の分野における個人指導による実技の授業については、大学が定める時間の授業をもって1単位とすることができる。
- 2 卒業研究の単位は、8単位とする。
- 第21条 卒業研究については、あらかじめ指導教員の指示により、学科主任の承認を得て題目を決定し、最終学年次の各学科指定期日迄に、卒業論文又は卒業制作等を提出しなければならない。
- 第22条 履修しようとする授業科目は、毎学年次のはじめに届出なければならない。
- 2 履修について必要な事項は、学部教則に定める。
- 第23条 単位の授与は、試験によってこれを行う。ただし、授業科目の種類によっては、他の方法によることができる。
- 第24条 試験は定期的に行う試験と臨時的に行う試験とする。
- 2 試験について必要な事項は、学部教則に定める。
- 第25条 いずれの授業科目でも授業時数の3分の1以上欠席した者は、その授業科目の単位を修得することはできない。ただし、やむを得ない事由による欠席の場合は特に考慮されることがある。
- 2 やむを得ない事由による授業欠席の取扱いについて必要な事項は、学部教則に定める。
- 第26条 やむを得ない事由で試験を受けることができなかつた者は、追試験を受けることができる。
- 2 追試験について必要な事項は、学部教則に定める。
- 第27条 各授業科目の試験成績の評価は、S、A、B、C又はFで表し、S、A、B及びCを合格とし、Fを不合格とする。
- 2 合否判定科目については、P又はHで表し、Pを合格、Hを不合格とする。
- 3 第1項の試験成績の評価基準は、Sは100点から90点、Aは89点から80点、Bは79点から70点、及びCは69点から60点とし、Fは次の各号のいずれかに該当するものとする。
 - (1) 59点以下の場合
 - (2) 第25条に定める授業時数の3分の1以上欠席した場合
- 4 第2項に定める成績の評価は、授業の出欠状況、学習態度、学習意欲及び提出課題の報告書等の成績を総合的に判断して行う。
 - 5 前各項の規定にかかわらず、他大学等において修得した単位を認定する場合は、Tで表す。
 - 6 成績の評価について必要な事項は、学部教則に定める。
- 第27条の2 本学は、学生に対して、授業の方法及び内容並びに一年間の授業の計画をあらかじめ明示するものとする。
- 2 本学は、学修の成果に係る評価及び卒業の認定に当たっては、客観性及び厳格性を確保するため、学生に対してその基準をあらかじめ明示するとともに、当該基準にしたがって適切に行うものとする。
 - 3 前項で定める基準については、学部等がこれを設け、別に公表する。
- 第28条 進級するためには、学部教則に定める進級基準を満たさなければならない。
- 2 進級基準は、教授会で定める。
- 第29条 教授会が教育上有益と認めるとき、他の学部等が開設する授業科目を履修することができる。
- 2 前項により修得した単位は、教授会の定めにより、当該単位を卒業に必要な単位として認めることができる。
- 第29条の2 教授会が教育上有益と認めるとき、本学大学院が開設する授業科目を履修することができる。
- 2 前項により履修した授業科目の単位は授与しない。
- 第30条 教授会が教育上有益と認めるときは、国内及び諸外国の他大学等の授業科目を履修させることができる。
- 2 前項により学修した授業科目について修得した単位は、教授会の議を経て認定することができる。

ただし、60単位を超えて認定することはできない。

3 国内及び諸外国の他大学等における授業科目の履修について必要な事項は、別に定める。

第30条の2 教授会が教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。

2 前項により与えることができる単位数は、前条により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

3 認定手続等について必要な事項は、別に定める。

第9章 教育課程の履修方法等

第31条 授業科目の履修については、全学共通科目、学部共通科目、学科等科目を体系的に履修するものとする。

第32条 1年間に履修できる授業科目の単位数は、45単位を超えることはできない。

2 教授会が必要と認めるとき、前項に定める上限を超えて履修単位の登録を認めることができる。

第10章 卒業の要件及び学士の学位の授与

第33条 本学を卒業するには、4年以上在学し、全学共通科目32単位以上、並びに学部共通科目及び学科等科目から92単位以上、合計124単位以上を修得しなければならない。

2 その他の卒業の要件について必要な事項は、学部教則に定める。

3 卒業の要件を満たした者には、学士の学位を授与する。

4 本学において授与する学士の学位の種類は、別表第16のとおりとする。

第11章 教育職員免許状、その他資格取得に係る授業科目の履修方法等

第34条 教育職員免許状を取得しようとする者は、本学の卒業の要件を満たし、教育職員免許法に定める所定の単位を修得しなければならない。

2 本学において取得できる教育職員免許状の種類及び取得に必要な単位は、別表第17-1及び第17-2のとおりとする。

第35条 本学において取得できる資格及び資格取得に必要な単位は、別表第18-1から第18-6のとおりとする。

第12章 入学、転学、転部、転科、休学、退学及び除籍

第36条 本学の入学の時期は、学年の始めとする。

2 科目等履修生及び研究生の入学の時期について必要な事項は、別に定める。

第37条 本学に入学することのできる者は、次の各号の1に該当する者とする。

(1) 高等学校を卒業した者

(2) 中等教育学校を卒業した者

(3) 通常課程による12年の学校教育を修了した者

(4) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

(5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

(6) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

(7) 文部科学大臣の指定した者

(8) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）

(9) その他本学において、相当の年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

第38条 入学は選考の上、これを許可する。

2 本学へ入学を志願する者は、所定の出願書類を提出し、入学検定料を納めなければならない。

3 入学者の選考について必要な事項は、別に定める。

第39条 入学の許可を得た者は、保証人を定めた上、所定の書類及び学費を納めなければならない。

- 2 前項に掲げる保証人及び所定の書類等について必要な事項は、別に定める。
- 第40条 本学の第2年次及び第3年次への編入学を志願する者があるときは、当該学科に欠員がある場合に限り、選考の上、入学を許可することができる。
- 2 編入学の選考について必要な事項は、別に定める。
- 第41条 本学に編入学できる者は、次の各号の1に該当する者とする。
- (1) 学士の学位もしくは学士号を有する者
 - (2) 短期大学もしくは高等専門学校を卒業した者
 - (3) 学校教育法第58条の2に該当する者
 - (4) 学校教育法第132条に該当する者
 - (5) 大学、短期大学に1年以上在学した者
- 2 編入学の許可を得た者の本学への入学の手続きは、第39条に準ずるものとする。
- 第42条 編入学した者の本学において在学すべき年数は、前条第1項各号に掲げる大学等における修業年数に相当する年数以下の期間を控除した期間とすることができる。
- 2 その他、編入学について必要な事項は、別に定める。
- 第43条 本学が教育上有益と認めたととき、本学に入学する前に大学又は短期大学等において修得した単位を、60単位を超えない範囲で、本学において修得した単位として認定することができる。
- 2 前項により認定された単位数と第30条第2項及び第30条の2第2項により認定された単位数の合計は、60単位を超えないものとする。
- 3 単位の認定について必要な事項は、別に定める。
- 第44条 本学在学学生で、他の学部等への転部、他学科への転科を志願する者があるときは、教授会の議を経て学長がこれを許可することができる。
- 2 転部・転科に関し、必要な事項は別に定める。
- 第45条 病気その他やむを得ない事由で3ヶ月以上修学できない者は、休学することができる。
- 2 休学を希望する者は、所定の期日までに保証人と連署の上、休学願を提出し、許可を得なければならない。
- 3 休学は当該年度限りとする。ただし、引き続き休学する場合は、許可を得て休学を延長することができる。
- 4 休学期間は通算して4年を超えることができない。
- 5 休学期間は在学期間に算入しない。
- 6 休学した者は、休学の事由が消滅したとき、又は休学の期間が満了したときは、復学することができる。
- 第46条 前条により休学を許可された者（以下「休学者」という。）は、別表第19（3）に定める休学在籍料を納めなければならない。
- 第47条 他大学等への転学、病気、その他の事由により退学する場合は、その理由を添えて保証人と連署の上、願い出て、許可を得なければならない。
- 第48条 病気等のため、連続して5週間以上授業を欠席した場合は、必要に応じて届け出るものとする。
- 第49条 次の各号のいずれかに該当する者は除籍する。
- (1) 在学期間が所定の年数を超える者
 - (2) 別表第19に定める学費を所定の期日までに納入しない者
 - (3) 死亡の届け出があった者
- 2 前項第2号により除籍された者が復籍する場合は、別表第19に定める学費を納めて当該年度の所定の期日までに復籍願を提出し、許可を得なければならない。ただし、別表第19（3）に定める休学在籍料未納により除籍となった者は、復籍を認めない。
- 第50条 本学を退学した者又は除籍となった者で、再び同一学部への入学を志願する者があるときは、選考の上、再入学を許可することができる。ただし、第49条第1項第1号により除籍となった者及び第55条に基づく退学処分となった者は、再入学を許可することができない。
- 2 再入学は、退学又は除籍が決裁された年度の翌年度4月1日から起算して2年以内に限り、これを認める。
- 3 再入学について必要な事項は、別に定める。

第13章 学費

- 第51条 学費は、入学金、授業料、施設維持費、教育充実費（実験実習費・保険費等）とし、別表第

19 (1) のとおりとする。

- 2 入学を許可された者は、所定の期日までに入学手続きと同時に前項の学費を納めなければならない。
- 3 授業料、施設維持費、教育充実費（実験実習費・保険費等）は、2期に分けて納めることができる。
- 4 いったん納入した学費は返還しない。ただし、入学の許可を得た者で、所定の期日までに入学手続きの取消しを願い出た者については、入学金を除く学費を返還する。

第52条 学費を延納しなければならない事由があるときは、直ちにその旨を願い出て許可を受けなければならない。

第53条 成績優秀にして学費の支弁が困難な者には、学費を貸与することができる。

第14章 賞罰

第54条 品行方正で学業優秀な者、又は他の学生の範とすべき篤行ある者は表彰することができる。

第55条 本学学生にして本分に反した行為があった場合はその軽重に従い譴責、停学、又は退学処分に付される。

2 本分に反する行為及びその取扱いについては、別に定める。

第56条 次の各号の1に該当する者は退学させることができる。

- (1) 性行不良で改善の見込がないと認められる者
- (2) 学業成績劣等で成業の見込がないと認められる者
- (3) 正当の理由がなくて出席常でない者
- (4) 大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

第15章 委託生及び科目等履修生

第57条 本学における授業科目の1又は複数を履修しようとする者があるときは、選考の上、科目等履修生、委託生として入学を許可することができる。

2 科目等履修生及び委託生に関する学費等必要な事項は、別に定める。

第16章 研究生及び聴講生

第58条 本学において学位取得を目的とせず、特定主題について研究を志願する者があるときは、選考の上、研究生として入学を許可することができる。

2 研究生に関する学費等必要な事項は、別に定める。

第58条の2 本学において聴講を志願する者があるときは、当該学部の教育及び研究に妨げのない限り、選考の上、聴講生として入学を許可することができる。

2 聴講生に関する学費等必要な事項は、別に定める。

第17章 公開講座等

第59条 本学は、公開講座を開設することができる。

2 公開講座について必要な事項は、別に定める。

第18章 自己点検・評価等

第60条 本学の教育研究水準の向上を図り、本学設置の目的及び社会的使命を達成するため、教育研究活動等について自己点検・評価を行い、その結果を公表するものとする。

2 前項の自己点検・評価の結果について、文部科学大臣の認証を受けた評価機関による評価を受けるものとする。

3 自己点検・評価の実施について必要な事項は、別に定める。

第61条 本学は、授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究を実施するものとする。

2 前項の研修及び研究の実施について必要な事項は、別に定める。

第62条 本学は、教育研究活動等の状況並びに教育上の目的に応じ学生が修得すべき知識及び能力に関する情報等（以下「教育情報」という。）を公表する。

2 教育情報の公表について必要な事項は、別に定める。

附 則 本学則は、昭和39年4月1日から施行する。

附 則 昭和40年4月1日改正

附 則 昭和41年4月1日改正

附 則 昭和42年4月1日改正

附 則 昭和45年4月1日改正

ただし、第46条、第48条、第49条、第50条については昭和45年度入学生より適用する。

附 則 昭和46年4月1日改正

附 則 昭和47年4月1日改正

ただし、第6条、第14条、第16条、第17条、第18条、第19条、第20条、第21条、第23条、第24条、第30条、第46条、第49条については昭和47年度入学生より適用する。

附 則 昭和50年4月1日改正

ただし、第46条、第49条、第50条については昭和50年度入学生より適用する。

附 則 昭和53年4月1日改正

ただし、第46条、第49条、第50条については昭和53年度入学生より適用する。

附 則 昭和55年4月1日改正

ただし、別表7については昭和55年度入学生より適用する。

附 則 昭和56年4月1日改正

ただし、昭和55年度以前の入学生については、第14条、第19条、第20条、第21条、第33条及び別表10（学費）に限り従前の例による。

附 則 昭和58年4月1日改正

ただし、昭和57年度以前の入学生については、別表10（学費）に限り従前の例による。

附 則 昭和61年4月1日改正

第6条に規定する学生定員は、平成11年度までの間は、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員
理工学部	物理学科	100人
	化学科	120
	機械工学科	170
	電気工学科	170
	土木工学科	150
人文学部	英語英文学科	120
	社会学科	160
	心理・教育学科	280
	経済学科	240
計		1,510人

附 則 昭和62年4月1日改正

ただし、昭和61年度以前の入学生については、別表7及び別表10（学費）に限り従前の例による。

附 則 昭和63年4月1日改正

ただし、昭和62年度以前の入学生については、別表10（学費）に限り従前の例による。

附 則 平成元年4月1日改正

ただし、第15条、第18条、第22条、第25条2項、第31条、第38条2項については平成元年度入学生より適用する。昭和63年度以前の入学生については別表10（学費）に限り従前の例による。

附 則 平成2年4月1日改正

ただし、第23条については平成2年度入学生より適用する。
平成元年度以前の入学生については別表10（学費）に限り従前の例による。

附 則 平成3年4月1日改正

ただし、第23条については平成3年度入学生より適用する。平成2年度以前の入学生については別表10（学費）に限り従前の例による。

附 則 平成4年4月1日改正

ただし、第40条第2項第3項については平成3年7月1日より適用する。

附 則 平成5年4月1日改正

ただし、改正後の第41条第1項理工学部および人文学部にかかわる修得単位126単位の部分については、平成5年4月1日入学生より適用する。

附 則 平成6年4月1日改正

附 則 平成7年4月1日改正

ただし、改正後の第41条第1項理工学部にかかわる修得単位124単位の部分については、平成7年4月1日入学生より適用する。

附 則 平成8年4月1日改正

ただし、改正後の第41条第1項、情報学部及び日本文化学部に係る修得単位124単位の部分については、平成8年4月1日入学生より適用する。

附 則 平成9年4月1日改正

附 則 平成10年4月1日改正

附 則 平成11年4月1日改正

附 則 平成12年4月1日改正

ただし、第3条(4)は平成12年度入学生より適用する。

生活芸術学科存続に関する経過措置

生活芸術学科は、改正後の学則第3条(4)の規定にかかわらず、平成12年3月31日に当該学科に在籍する者が当該学科に存在しなくなるまでの間、存続するものとする。

第6条に規定する入学定員は、平成12年度から平成16年度までの間は、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員				
		12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
理工学部	物理学科	84	80	80	80	80
	化学科	120	120	112	100	100
	機械工学科	170	170	170	170	170
	電気工学科	170	170	170	170	170
	土木工学科	150	150	150	150	150
人文学部	英語英文学科	120	108	100	100	100

	社会学科	160	160	160	156	140
	心理・教育学科	280	280	280	280	280
	経済学科	240	240	240	240	240
情報学部	電子情報学科	100	100	100	100	100
	経営情報学科	160	160	160	160	160
日本文化学部	言語文化学科	120	120	120	120	120
	造形芸術学科	120	120	120	120	120
	計	1,994	1,978	1,962	1,946	1,930

附 則 平成13年4月1日改正

ただし、第3条(3)は平成13年度入学生より適用する。

人文学部経済学科の存続に関する経過措置

人文学部経済学科は、改正後の学則第3条(4)の規定にかかわらず平成13年3月31日に当該学科に在籍する者が当該学科に存在しなくなるまでの間、存続するものとする。

臨時的定員の延長に関する経過措置

第6条に規定する入学定員は、平成13年度から平成16年度までの間は、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員			
		13年度	14年度	15年度	16年度
理工学部	物理学科	80	80	80	80
	化学科	100	100	100	100
	機械工学科	170	170	170	170
	電気工学科	170	170	170	170
	土木工学科	150	150	150	150
人文学部	英語英文学科	100	100	100	100
	社会学科	148	140	140	140
	心理・教育学科	280	272	256	240
経済学部	経済学科	280	280	280	280
情報学部	電子情報学科	100	100	100	100
	経営情報学科	160	160	160	160
日本文化学部	言語文化学科	120	120	120	120
	造形芸術学科	120	120	120	120
	計	1,978	1,962	1,946	1,930

附 則 平成13年12月21日改正

附 則 平成14年4月1日改正

附 則 平成15年4月1日改正

ただし、第3条(2)は平成15年度入学生より適用する。

社会学科存続に関する経過措置

社会学科は、改正後の学則第3条(2)の規定にかかわらず、平成15年3月31日に当該学科に在籍する者が当該学科に存在しなくなるまでの間、存続するものとする。

附 則 平成16年4月1日改正

ただし、第67条は、平成16年4月1日に在籍する者より適用する。

附 則 平成17年4月1日改正

ただし、改正日以前の入学生については、従前の学則を適用する。

- 1 本学則は、平成17年4月1日1年次入学者より適用する。
- 2 経過措置

明星大学の理工学部機械工学科、電気工学科、土木工学科、人文学部英語英文学科、情報学部電子情報学科、経営情報学科及び日本文化学部造形芸術学科は、改正後の学則第3条の規定にかかわらず当該学科に在籍する者が存在しなくなるまでの間、存続するものとする。

附 則 平成18年4月1日改正

改正後の第45条については、改正日以前に在籍している者にも適用する。

附 則 平成19年4月1日改正

改正後、第18条別表第3-1及び別表第3-2における開設科目の内、以下の2科目は、改正日以前に在籍していた者にも適用する。

- ・ 特別講義A
- ・ 特別講義B

附 則 平成20年4月1日改正

本学則第3条の2に定める学部又は学科ごとの人材の養成に関する目的等については、各学部教則等に明示する。

附 則 平成21年4月1日改正

附 則 平成22年4月1日改正

- 1 本学則は、平成22年4月1日1年次入学者より適用する。
- 2 経過措置

明星大学の理工学部物理学科、化学科、機械システム工学科、電気電子システム工学科、建築学科及び環境システム学科並びに人文学部心理・教育学科並びに日本文化学部言語文化学科は、改正後の学則第3条の規定にかかわらず、当該学科に在籍する者が存在しなくなるまでの間、存続するものとする。

附 則 平成23年4月1日改正

附 則 平成24年4月1日改正

ただし、改正日以前の入学生については、従前の学則を適用する。

- 1 本学則は、平成24年4月1日1年次入学者より適用する。
- 2 経過措置

明星大学の経済学部経営学科は、改正後の学則第3条の規定にかかわらず、当該学科に在籍する者が存在しなくなるまでの間、存続するものとする。

3 適用

改正後、第18条別表第3における開設科目の内、以下の2科目は、改正日以前に在籍していた者にも適用する。

- ・ 自立と体験3
- ・ 自立と体験4

附 則 平成25年4月1日改正

附 則 平成26年4月1日改正

- 1 本学則は、平成26年4月1日1年次入学者より適用する。
- 2 経過措置

明星大学の造形芸術学部造形芸術学科は、改正後の学則第3条の規定にかかわらず、当該学科に在籍する者が存在しなくなるまでの間、存続するものとする。

附 則 平成27年1月1日改正

附 則 平成27年4月1日改正

附 則 平成28年4月1日改正

附 則 平成29年4月1日改正

1 本学則は、平成29年4月1日1年次入学者より適用する。

2 経過措置

明星大学の人文学部心理学科は、改正後の学則第3条の規定にかかわらず、当該学科に在籍する者が存在しなくなるまでの間、存続するものとする。

附 則 平成30年4月1日改正

附 則 平成31年4月1日改正

附 則 2020年4月1日改正

1 本学則は、2020年4月1日1年次入学者より適用する。

附 則

1 この学則は、2021年4月1日から施行する。

2 この学則は、2021年度入学者より適用する。ただし、改正後の第18条及び第49条は、改正日以前に在籍していた者にも適用する。

附 則

1 この学則は、2022年4月1日から施行する。

2 この学則は、2022年度入学者より適用する。

附 則

1 この学則は、2023年4月1日から施行する。

2 この学則は、2023年度入学者より適用する。

附 則

1 この学則は、2024年4月1日から施行する。

2 この学則は、2024年度入学者より適用する。ただし、改正後の第25条、第31条、第33条、第40条、第44条、第45条、第46条、第48条、第49条、第50条、第51条、別表第1及び別表第19は、改正日以前に在籍していた者にも適用する。

附 則

1 この学則は、2025年4月1日から施行する。

2 この学則は、2025年度入学者より適用する。ただし、改正後の第49条及び別表第17-2(1)は、改正日前に在籍していた者にも適用する。

附 則

1 この学則は、2025年6月1日から施行する。

[別表第1及び別表第2](#)

[別表第3](#)

[別表第4](#)

[別表第5-1～別表第5-5](#)

[別表第6](#)

[別表第7](#)

[別表第8-1及び別表第8-2](#)

[別表第9](#)

[別表第10](#)

[別表第11](#)

[別表第12](#)

[別表第13](#)

[別表第14-1及び別表第14-2](#)

[別表第15及び別表第16](#)

[別表第17-1及び別表第17-2](#)

[別表第18-1～別表第18-6](#)

[別表第19](#)

別表第1 明星大学附属教育研究機関

- 1 情報科学研究センター
- 2 国際教育センター
- 3 連携研究センター
- 4 明星教育センター
- 5 心理相談センター
- 6 教職センター

別表第2 収容定員

学部等	学科	入学定員	収容定員
理工学部	総合理工学科	280	1,120
	(データサイエンス学環の内数とする定員数)	(10)	(40)
人文学部	国際コミュニケーション学科	90	360
	人間社会学科	80	320
	日本文化学科	90	360
	福祉実践学科	50	200
経済学部	経済学科	260	1,040
	(データサイエンス学環の内数とする定員数)	(10)	(40)
情報学部	情報学科	155	620
	(データサイエンス学環の内数とする定員数)	(10)	(40)
教育学部	教育学科	350	1,400
経営学部	経営学科	200	800
デザイン学部	デザイン学科	120	480
心理学部	心理学科	120	480
建築学部	建築学科	135	540
データサイエンス学環		(30)	(120)
計		1,930	7,720

別表第3 全学共通科目及び単位数

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
現代社会での生き方を考える				
学びとキャリア	2			
データサイエンスリテラシー	2			
世界の言葉と文化を知る	2			
健康スポーツ科学論	2			
言葉で世界につながる				
英語1 A		1		
英語1 B		1		
英語2 A		1		
英語2 B		1		
ドイツ語1 A		1		
ドイツ語1 B		1		
ドイツ語2 A		1		
ドイツ語2 B		1		
フランス語1 A		1		
フランス語1 B		1		
フランス語2 A		1		
フランス語2 B		1		
中国語1 A		1		
中国語1 B		1		
中国語2 A		1		
中国語2 B		1		
韓国語1 A		1		
韓国語1 B		1		
韓国語2 A		1		
韓国語2 B		1		
スペイン語1 A		1		
スペイン語1 B		1		
スペイン語2 A		1		
スペイン語2 B		1		
英語3 A		1		
英語3 B		1		
英語4 A		1		
英語4 B		1		
ドイツ語3 A		1		
ドイツ語3 B		1		
ドイツ語4 A		1		
ドイツ語4 B		1		
フランス語3 A		1		
フランス語3 B		1		
フランス語4 A		1		
フランス語4 B		1		
中国語3 A		1		
中国語3 B		1		
中国語4 A		1		
中国語4 B		1		
韓国語3 A		1		
韓国語3 B		1		
韓国語4 A		1		
韓国語4 B		1		
スペイン語3 A		1		
スペイン語3 B		1		
スペイン語4 A		1		
スペイン語4 B		1		
実践英会話1		1		
実践英会話2		1		

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
実用英語 1		1		
実用英語 2		1		
中級ドイツ語 1		1		
中級ドイツ語 2		1		
上級ドイツ語 1		1		
上級ドイツ語 2		1		
中級フランス語 1		1		
中級フランス語 2		1		
上級フランス語 1		1		
上級フランス語 2		1		
中級中国語 1		1		
中級中国語 2		1		
上級中国語 1		1		
上級中国語 2		1		
中級韓国語 1		1		
中級韓国語 2		1		
上級韓国語 1		1		
上級韓国語 2		1		
中級スペイン語 1		1		
中級スペイン語 2		1		
上級スペイン語 1		1		
上級スペイン語 2		1		
海外語学研修 A		2		
海外語学研修 B		2		
多摩に学ぶ				
多摩と生活		2		
多摩を歩く		2		
多摩と自然		2		
大学論		2		
健康に生きる				
体育スポーツ科学実践 A		1		
体育スポーツ科学実践 B		1		
現代スポーツ論		2		
身体論		2		
考えを広げる (知識を知恵に①)				
物理学で読み解く世界		2		
生活の中の化学		2		
生物学から見える世界		2		
地球惑星学		2		
数学で社会を見る		2		
科学技術が作り出す世界		2		
私たちの暮らしと環境科学		2		
現代社会と工学		2		
情報の活用と倫理		2		
地理学で知る生活・文化・環境		2		
現代社会の仕組み		2		
政治学から見える社会		2		
国際関係を読み解く		2		
社会に生きる私たちの人権		2		
ジェンダーを考える		2		
図書館の基礎と展望		2		
現代経済への視点		2		
日本国憲法		2		
法学から見える社会		2		
グローバル時代の経営		2		
情報社会文化論		2		
統計から見える世界		2		
教育と 21 世紀の社会		2		
生涯学習論		2		
ボランティア論		2		

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
テーマで学ぶ歴史		2		
グローバル・ヒストリー		2		
日本の歴史と文化		2		
日本文化の深層		2		
哲学から考える人間		2		
哲学から考える世界		2		
宗教と人間		2		
遺物が語る世界		2		
世界の人々の生活と文化		2		
芸術の見方		2		
文学の世界に浸る		2		
人間と言葉		2		
心理学と人々の行動		2		
都市と建築		2		
音楽と社会・文化の結びつき		2		
地域研究（イスラーム世界）		2		
地域研究（アジア）		2		
地域研究（アメリカ）		2		
地域研究（アフリカ）		2		
地域研究（ヨーロッパ）		2		
食から見えるからだと文化		2		
学問の世界		2		
考えをクロスさせる（知識を知恵に②）				
人類とその環境		2		
戦争と安全保障		2		
現代社会と平和		2		
気候と人口の問題		2		
ポスト経済成長時代の未来論		2		
社会の中の法		2		
宗教から見える現代社会		2		
アートとアートの境界線		2		
世界の芸術のその深層		2		
創造される歴史と人々が紡ぐ歴史		2		
21世紀の社会像を描く		2		
ELSI（科学技術における倫理的・法的・社会的課題）		2		
これからのエネルギーとその利用		2		
文学作品のメタファー		2		
都市という空間		2		
ことばと文化の結びつき		2		
母語から見える世界と外国語から見える世界		2		
ことばの窓から広がる世界		2		
スポーツと外国語		2		
世界の身体文化		2		
スポーツを通して地域を学ぶ		2		
スポーツとテクノロジー		2		
境界線上の日本学		2		
ダイバーシティ&インクルージョン		2		
サステナビリティと人類社会		2		
考えを深める（知識を知恵に③）				
教養ゼミ1		2		
教養ゼミ2		2		
教養ゼミ3		2		
教養ゼミ4		2		
計	8	242	0	

別表第4 学科科目及び単位数（理工学部総合理工学科）

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
学科共通科目				
理工学概論・実験実習				
理工学概論	2			
理工実験実習	2			
物理学概論		2		
化学概論		2		
生物学概論		2		
機械工学概論		2		
電気工学概論		2		
物理学基礎実験 （コンピュータ活用を含む）		2		
化学基礎実験 （コンピュータ活用を含む）		2		
コンピュータ入門		2		
生物学基礎実験 （コンピュータ活用を含む）		1		
数学・データサイエンス				
基礎代数学1	2			
基礎解析学1	2			
基礎代数学2		2		
基礎解析学2		2		
データサイエンス概論	2			
データサイエンス演習		2		
PBL／キャリアデザイン				
持続型社会と開発倫理		2		
プロジェクトA	1			
プロジェクトB	1			
インターンシップ入門		1		
物理学コース科目				
物理学コース基礎				
電磁気学1		2		コース必修
量子力学1		2		コース必修
物理学実験1		2		コース必修
解析力学		2		コース必修
応用解析1		2		物理、電気共通科目
振動と波動		2		
電磁気学2		2		コース必修
量子力学2		2		コース必修
物理学実験2		2		コース必修
熱力学		2		コース必修
確率科学		2		物理、電気共通科目
応用解析2		2		物理、電気共通科目
離散代数		2		物理、電気共通科目
基礎物質科学		2		
マテリアルサイエンス入門		2		
生物物理学		2		
天文学1		2		
流体と弾性体		2		
放射線物理学		2		
光学		2		
気象・熱環境学		2		
大気科学		2		
地球環境学		2		
物理学コース応用				
統計力学		2		コース必修
計算物理学1		2		
物性物理学1		2		

授業科目の名称	単位数または時間数			備考	
	必修	選択	自由		
量子力学 3		2		物理、電気共通科目	
天文学 2		2			
地球環境データサイエンス		2			
地球惑星ダイナミクス概論		2			
原子核物理学		2			
素粒子物理学		2			
相対性理論		2			
原子物理学		2			
気候変動制御		2			
環境流体解析		2			
天体観測		2			
統計科学		2			
計算物理学 2		2			
物性物理学 2		2			
量子力学 4		2			
量子エレクトロニクス		2			
宇宙線		2			
天体物理		2			
プラズマ物理		2			
物質科学実習		1			
応用物性		2			
宇宙論		2			
化学・生命科学コース科目					コース必修
化学・生命科学コース基礎					
基礎生物科学 1		2			
化学・生命科学実験 1		3			
基礎無機化学		2			
基礎有機化学		2			
基礎分析化学		2			
生化学 1		2			
分子生物学 1		2			
基礎生物科学 2		2			
化学・生命科学実験 2		3			
基礎物理化学		2			
無機化学 1		2			
有機化学 1		2			
機器分析学		2			
生化学 2		2			
分子生物学 2		2			
微生物学		2			
生体分子化学		2			
環境化学		2			
環境微生物学		2			
廃棄物学		2			
基礎生態学		2			
化学・生命科学コース応用					
化学・生命科学実験 3		3			
化学・生命科学基礎ゼミ		2			
物理化学		2			
無機化学 2		2			
有機化学 2		2			
有機構造解析学		2			
物性化学		2			
生体触媒化学		2			
構造生物学		2			
生命工学		2			
水・土壌環境学		2			
群集生態学		2			
環境バイオ・エコテクノロジー		2			
環境計測化学		2			

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
資源リサイクル学		2		
環境材料学		2		
生物有機化学		2		
機器分析演習		2		
安全化学演習		2		
分子計算化学		2		
高次生命機能学		2		
機械工学コース科目				
機械工学コース基礎				
機械工学基礎実験・実習1		2		コース必修
3D-CAD		2		コース必修
熱力学1		2		コース必修
材料力学1		2		コース必修
流体力学1		2		コース必修
機械力学1		2		コース必修
設計工学1		2		コース必修
材料加工学		2		
機械材料学		2		
機械工学基礎実験・実習2		2		コース必修
CAD/CAM		2		コース必修
機械工学研究A		2		コース必修
熱力学2		2		
材料力学2		2		
流体力学2		2		
機械力学2		2		
設計工学2		2		
特殊・精密加工		2		
知能情報工学		2		
制御工学		2		
機械工学コース応用				
機械工学実験・実習		2		コース必修
機械設計製図		2		コース必修
機械工学研究B		2		コース必修
宇宙工学入門		2		
応用材料力学		2		
流体工学		2		
伝熱学		2		
知能生産システム		2		
知能ロボティクス		2		
知能情報工学応用		2		
機械情報処理		2		
乗り物工学		2		
メカトロニクス		2		
航空宇宙材料学		2		
航空宇宙工学		2		
エンジン・推進工学		2		
電気工学コース科目				
電気工学コース基礎				
電気電子実験		2		コース必修
直流回路学		3		コース必修
静電磁気学		3		コース必修
電気数学		2		
プログラミング基礎		2		
情報通信実験		2		コース必修
交流回路学		3		コース必修
電磁気学		3		コース必修
電子回路学		2		
デジタル制御		2		
エネルギー工学		2		
情報経営論		2		
電力工学		2		
プログラミング応用		2		

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
電気工学コース応用				コース必修
電力電子実験		2		
電力電子工学		2		
応用回路学		2		
コンピュータ構成論		2		
電磁波論		2		
電気電子計測		2		
電気電子製図		2		
発電工学		2		
電気法規		2		
半導体工学		2		
データ処理論		2		
電気機器学		2		
通信法規		2		
情報通信論		2		
通信網論		2		
電気材料工学		2		
高電圧工学		2		
信号伝送論		2		
電気工学総論		2		
卒業研究				
ゼミナール	2			
卒業研究	8			
計	22	350	0	

別表第5-1 学部共通科目及び単位数（人文学部）

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
コミュニケーション論2A		2		国際コミュニケーション学科提供科目
コミュニケーション論2B		2		
サマースクール1A（理論）		2		
サマースクール1B（理論）		2		
サマースクール1C（実習）		2		
グローバル化の社会学		2		人間社会学科提供科目
文化の社会学		2		
アイデンティティの社会学		2		
経済社会学		2		
宗教社会学		2		
福祉社会学		2		
社会イノベーション論		2		
日本文学概論		2		日本文化学科提供科目
日本語教育		2		
身体表現実践		2		
編集論		2		
福祉用具		2		福祉実践学科提供科目
マイノリティ論		2		
福祉と情報		2		
社会福祉学特講1（福祉住環境論）		2		
世界の福祉		2		
計	0	42	0	

備考

学部共通科目について

1. 別表第5-1に記載の学科科目は、当該学科の学生以外は学部共通科目として履修が可能である。なお、当該学科の学生においては、学部共通科目として履修することはできない。

別表第5-2 学科科目及び単位数（人文学部国際コミュニケーション学科）

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
必修科目				
基礎研究	2			
専門基礎研究A	2			
専門基礎研究B	2			
専門研究1	2			
専門研究2	2			
専門研究3	2			
専門研究4	2			
卒業研究	8			
選択必修科目				
実践英語1 A		2		
実践英語1 B		2		
実践英語1 C		2		
実践英語1 D		2		
実践英語1 E		2		
実践英語1 F		2		
実践中国語1 A		2		
実践中国語1 B		2		
実践中国語1 C		2		
実践中国語1 D		2		
実践中国語1 E		2		
実践中国語1 F		2		
選択科目				
英語学A		2		
英語学B		2		
英語学C		2		
英語学D		2		
英語コミュニケーション論1		2		
英語コミュニケーション論2		2		
中国語コミュニケーション論1		2		
中国語コミュニケーション論2		2		
コミュニケーション論1 A		2		
コミュニケーション論1 B		2		
コミュニケーション論2 A		2		
コミュニケーション論2 B		2		
コミュニケーション論3		2		
実践英語2 A		2		
実践英語2 B		2		
実践英語3 A		2		
実践英語3 B		2		
実践中国語2 A		2		
実践中国語2 B		2		
実践中国語3 A		2		
実践中国語3 B		2		
文化・文学論A		2		
文化・文学論B		2		
文化・文学論C		2		
文化・文学論D		2		
異文化理解論A		2		
異文化理解論B		2		
異文化理解論C		2		
異文化理解論D		2		
グローバル研究1		2		
グローバル研究2		2		
留学		2		
映像翻訳1 A（理論）		2		
映像翻訳1 B（理論）		2		
映像翻訳1 C（実習）		2		

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
映像翻訳 2 A (理論)		2		
映像翻訳 2 B (理論)		2		
映像翻訳 2 C (実習)		2		
サマースクール 1 A (理論)		2		
サマースクール 1 B (理論)		2		
サマースクール 1 C (実習)		2		
サマースクール 2 A (理論)		2		
サマースクール 2 B (理論)		2		
サマースクール 2 C (実習)		2		
サマースクール 3 A (理論)		2		
サマースクール 3 B (理論)		2		
サマースクール 3 C (実習)		2		
フィールドスタディ 1 (理論)		2		
フィールドワーク 1 (実践)		2		
フィールドスタディ 2 (理論)		2		
フィールドワーク 2 (実践)		2		
フィールドスタディ 3 (理論)		2		
フィールドワーク 3 (実践)		2		
日本語教育法 1		2		
日本語教育法 2		2		
専門基礎研究 C		2		
専門基礎研究 D		2		
国際文化論		2		
計	22	140	0	

別表第5-3 学科科目及び単位数（人文学部人間社会学科）

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
基礎科目				
レポート作成とプレゼンテーション	2			
フィールドワークへの招待	2			
社会学への招待A	2			
社会学への招待B	2			
現代日本社会史		2		
社会学史		2		
社会学研究1 A	2			
社会学研究1 B	2			
社会学原論A	2			
社会学原論B	2			
社会学研究2 A	2			
社会学研究2 B	2			
卒業研究	8			
専門科目				
法学概論		2		
経済学概論		2		
哲学概論		2		
政治学概論		2		
環境社会学		2		
教育社会学		2		
階級・階層論		2		
逸脱行動の社会学		2		
地域社会学		2		
家族社会学		2		
グローバル化の社会学		2		
社会保障論		2		
産業社会学		2		
情報社会論		2		
文化の社会学		2		
アイデンティティの社会学		2		
社会心理学		2		
共生社会論		2		
現代社会学理論		2		
社会学文献講読		2		
応用科目				
経済社会学		2		
アジア社会論		2		
コミュニティ形成論		2		
学校社会学		2		
宗教社会学		2		
福祉社会学		2		
市民活動論		2		
ジェンダー論		2		
仕事の社会学		2		
格差社会論		2		
ワーク・ライフ・バランスの社会学		2		
地域情報論		2		
社会イノベーション論		2		
セーフティネット論		2		
マイノリティの社会学		2		
科学技術社会論		2		
リスク社会論		2		
多文化社会論		2		
犯罪と非行の社会学		2		
メディアとコミュニケーションの社会学		2		
社会調査科目				

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
社会調査法A	2			
社会調査法B	2			
社会をとらえる統計学		2		
アンケートデータの分析法		2		
質的データ分析		2		
量的データ分析		2		
フィールドワーク実習		4		
アンケート調査実習		4		
ドキュメンタリー実習		4		
計	32	104	0	

別表第5-4 学科科目及び単位数（人文学部日本文化学科）

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
基本科目				
必修科目				
日本文化体験	2			
日本語レベルアップ1	2			
日本語レベルアップ2	2			
伝統文化入門	2			
現代文化入門	2			
古文入門	2			
漢文入門	2			
古典文化基礎演習1	2			
古典文化基礎演習2	2			
近現代文化基礎演習1	2			
近現代文化基礎演習2	2			
日本文化演習1	2			
日本文化演習2	2			
日本文化特講1A		2		
日本文化特講1B		2		
日本文化特講1C		2		
日本文化特講1D		2		
日本文化特講2A		2		
日本文化特講2B		2		
日本文化特講2C		2		
日本文化特講2D		2		
卒研演習1	2			
卒研演習2	2			
卒業研究	8			
選択科目				
デジタル人文学入門		2		
マイノリティ文化論		2		
メディア文化論		2		
くずし字入門1		2		
くずし字入門2		2		
地域文化研究		2		
日本語文法A（前近代）		2		
日本語文法B（現代）		2		
書道1		2		
書道2		2		
日本語表現法		2		
専門科目				
文学分野				
日本文学概論		2		
比較文学概論		2		
漢文学1		2		
漢文学2		2		
日本文学の歴史A（前近代）		2		
日本文学の歴史B（近現代）		2		
平安文化論		2		
近代文学論		2		
現代文学論		2		
文芸精読（古文）		2		
文芸精読（近代）		2		
文芸精読（漢文）		2		
文芸精読（現代）		2		
書誌学		2		
和歌文学論		2		
江戸文化論		2		
歴史分野				
史料学入門		2		

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
歴史入門A（前近代）		2		
歴史入門B（近現代）		2		
対外交流論A（前近代）		2		
対外交流論B（近現代）		2		
日本社会生活史		2		
近代政治思想史		2		
古文書学		2		
日本宗教文化史		2		
日本民俗学		2		
日本語分野				
言語学概論		2		
日本語学		2		
日本語音声学		2		
日本語教育		2		
社会言語学		2		
日本語の歴史		2		
視覚文化分野				
日本美術史A（前近代）		2		
日本美術史B（近現代）		2		
視覚文化入門		2		
サブカルチャー論		2		
東洋美術史		2		
西洋美術史		2		
映像芸術論		2		
芸能・身体表現分野				
伝統芸能の歴史		2		
身体表現実践		2		
舞台芸術論		2		
編集分野				
編集論		2		
編集デザイン		2		
デジタル出版論		2		
博物館学分野				
博物館概論		2		
博物館経営論		2		
博物館資料論		2		
博物館教育論		2		
博物館情報・メディア論		2		
博物館資料保存論		2		
博物館展示論		2		
博物館実習1		1		
博物館実習2		1		
博物館実習3		1		
計	38	145	0	

別表第5-5 学科科目及び単位数（人文学部福祉実践学科）

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
必修科目				
社会福祉入門	2			
社会福祉の原理と政策 1	2			
ソーシャルワークの基盤と専門職 1	2			
地域ニーズ開発	2			
ソーシャルワークの理論と方法 1	2			
ソーシャルワークの理論と方法 2	2			
専門演習 1（基礎）	2			
専門演習 2（応用）	2			
卒業研究演習 1	2			
卒業研究演習 2	2			
卒業研究	8			
基本科目				
心理学と心理的支援		2		
精神保健福祉制度論		2		
子ども家庭福祉		2		
社会福祉の原理と政策 2		2		
福祉用具		2		
高齢者ケア論		2		
医学概論		2		
障害者スポーツ論		2		
マイノリティ論		2		
権利擁護を支える法制度		2		
実践手話		2		
貧困に対する支援		2		
多摩地域福祉論		2		
多摩地域福祉演習		2		
福祉と情報		2		
社会保障 1		2		
地域福祉と包括的支援体制 1		2		
地域福祉と包括的支援体制 2		2		
社会福祉学特講 1 （福祉住環境論）		2		
社会福祉学特講 2 （ブレインターンシップ）		2		
社会福祉学特講 3 （海外福祉事情）		2		
障害学 1		2		
精神障害リハビリテーション論		2		
福祉英語 1		2		
福祉英語 2		2		
多文化ソーシャルワーク論		2		
福祉インターンシップ 1		2		
福祉インターンシップ 2		2		
現代の精神保健の課題と支援		2		
世界の福祉		2		
社会福祉専門科目				
高齢者福祉		2		
障害学 2		2		
社会保障 2		2		
ソーシャルワーク実習指導 1		2		
ソーシャルワークの理論と方法 3		2		
ソーシャルワーク演習 1		2		
ソーシャルワーク演習 2		2		
ソーシャルワーク演習 3		2		
ソーシャルワーク演習 4		2		
ソーシャルワークの理論と方法 4		2		
社会学と社会システム		2		

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
保健医療と福祉		2		
社会福祉調査の基礎		2		
福祉サービスの組織と経営		2		
刑事司法と福祉		2		
ソーシャルワーク実習指導 2		2		
ソーシャルワーク実習指導 3		2		
ソーシャルワーク実習		6		
社会福祉学特講 4 (社会福祉専門職論)		2		
社会福祉学特講 5 (社会福祉の動態)		2		
ソーシャルワーク演習 5		2		
ソーシャルワークの基盤と専門職 2		2		
スクール (学校) ソーシャル ワーク論		2		
スクール (学校) ソーシャル ワーク演習・実習指導		2		
スクール (学校) ソーシャル ワーク実習		2		
計	28	114	0	

別表第6 学科科目及び単位数（経済学部経済学科）

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
必修科目				
データ分析基礎	2			
ライティング基礎	2			
経済学入門1	2			
経済学入門2	2			
地域参画ワークショップ	2			
専門演習1A	2			
専門演習1B	2			
専門演習2A	2			
専門演習2B	2			
卒業研究	8			
選択必修科目				
マクロ経済学		4		
マクロ経済学1		2		
マクロ経済学2		2		
ミクロ経済学		4		
ミクロ経済学1		2		
ミクロ経済学2		2		
選択科目				
経営学入門1		2		
経営学入門2		2		
経済史入門1		2		
経済史入門2		2		
社会学概論		2		
政治学概論		2		
世界経済入門1		2		
世界経済入門2		2		
日本経済入門1		2		
日本経済入門2		2		
法律学概論1		2		
法律学概論2		2		
簿記入門1		2		
簿記入門2		2		
課題解決ワークショップ		2		
中級簿記1		2		
中級簿記2		2		
企業法入門		2		
金融論1		2		
金融論2		2		
経済学史1		2		
経済学史2		2		
経済事情1		2		
経済事情2		2		
経済データ分析		2		
工業簿記1		2		
工業簿記2		2		
国際経済学1		2		
国際経済学2		2		
財政学1		2		
財政学2		2		
財務会計論1		2		
財務会計論2		2		
商学入門1		2		
商学入門2		2		
西洋経済史1		2		
西洋経済史2		2		
租税法入門		2		
地域経済論1		2		

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
地域経済論 2		2		
地理学概論		2		
統計学入門		2		
統計学		2		
日本経済史 1		2		
日本経済史 2		2		
民法 1		2		
民法 2		2		
アジア経済論 1		2		
アジア経済論 2		2		
開発経済学 1		2		
開発経済学 2		2		
環境経済学		2		
企業法		2		
行政法 1		2		
行政法 2		2		
経済政策 1		2		
経済政策 2		2		
計量経済学		2		
公共経済学 1		2		
公共経済学 2		2		
国際会計論 1		2		
国際会計論 2		2		
国際金融論 1		2		
国際金融論 2		2		
国際法 1		2		
国際法 2		2		
産業組織論 1		2		
産業組織論 2		2		
社会政策 1		2		
社会政策 2		2		
中小商業論 1		2		
中小商業論 2		2		
租税法		2		
地方財政論 1		2		
地方財政論 2		2		
都市経済学 1		2		
都市経済学 2		2		
ファイナンス 1		2		
ファイナンス 2		2		
マーケティング 1		2		
マーケティング 2		2		
流通経済論 1		2		
流通経済論 2		2		
労働経済学 1		2		
労働経済学 2		2		
経済数学基礎		2		
経済数学		2		
保険論		2		
労働法		2		
多摩の経済と産業		2		
経営分析		2		
キャリア選択科目				
インターンシップ		4		
キャリアスキル 1		2		
キャリアスキル 2		2		
キャリアスキル 3		2		
キャリアスキル 4		2		
キャリアスキル 5		2		
キャリアスキル 6		2		

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
キャリアスキル特講 1		4		
キャリアスキル特講 2		4		
キャリアスキル特講 3		4		
計	26	226	0	

別表第7 学科科目及び単位数 (情報学部情報学科)

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
基礎科目				
情報系基礎科目				
情報学基礎	2			
プログラミング概論	2			
基礎ゼミナール	2			
数理系基礎科目				
基礎情報数学		2		
基礎解析学		2		
基礎代数学		2		
基礎統計学		2		
基幹科目				
プログラミング演習1	4			
プログラミング演習2	4			
プログラミング演習3	4			
情報学実験入門	2			
情報学実験A	2			
情報学実験B	2			
発展科目				
情報の理解				
論理回路		2		
確率統計		2		
データ処理と統計解析		2		
言語理論とオートマトン		2		
アルゴリズムとデータ構造1		2		
アルゴリズムとデータ構造2		2		
解析学		2		
離散数学A		2		
離散数学B		2		
情報の処理				
CGアニメーション基礎		2		
デジタル信号処理		2		
数値計算法		2		
画像処理		2		
オーディオプロセッシング		2		
自然言語処理		2		
機械及び機構				
コンピュータアーキテクチャ		2		
情報通信工学		2		
オブジェクト指向言語		2		
オペレーティングシステム		2		
コンピュータネットワーク		2		
人工知能		2		
プログラミング言語論		2		
ネットワークコンピューティング		2		
ロボティクスと組み込みシステム		2		
情報を扱う人間社会				
メディアとコミュニケーション		2		
知的財産権		2		
情報倫理		2		
情報セキュリティ		2		
コンピュータと教育		2		
現代社会と科学技術		2		
システムの構築と活用				
システム工学		2		
プロジェクトマネジメント		2		
データベース工学		2		
ソフトウェア工学		2		
ウェブプログラミング		2		

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
コンピュータ管理とセキュリティ		2		
インタラクティブシステム		2		
キャリア形成・技能養成科目				
情報技術		2		
企業実習		2		
技術英語		2		
情報セキュリティ入門		2		
PBL型科目				
STEAMキャンプ		2		
アート&サイエンス・ジャム		2		
アイデアトランスフォーミング (IX)		2		
研究実践科目				
先端情報学研究	2			
チームアクティビティ1	2			
チームアクティビティ2	2			
論文輪講	2			
卒業研究	8			
計	40	96	0	

別表第8-1 学部共通科目及び単位数（教育学部）

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
思想特講A		2		
思想特講B		2		
ラテン語1		2		
ラテン語2		2		
言語・文化特講A		2		
言語・文化特講B		2		
言語・文化特講C		2		
言語・文化特講D		2		
編集論		2		
文化を比較する1		2		
文化を比較する2		2		
都市地理学1		2		
都市地理学2		2		
歴史・文化特講A		2		
歴史・文化特講B		2		
歴史・文化特講C		2		
歴史・文化特講D		2		
社会・情報特講A		2		
社会・情報特講B		2		
総合探求A		1		
総合探求B		1		
計	0	40	0	

別表第 8 - 2 学科科目及び単位数 (教育学部教育学科)

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
必修科目				
教育原理	2			
教職入門	2			
教育の制度と経営	2			
発達心理学	2			
教育学基礎演習 1	1			
教育学基礎演習 2	1			
教育心理学	2			
教育実践ゼミ 1	1			
教育実践ゼミ 2	1			
教育実践ゼミ 3	1			
卒業研究	8			
選択科目				
特別なニーズ教育総論		2		
教育の最新事情		2		
子どもの生活と遊び (戸外遊び・自然遊び)		1		
教育インターンシップ 1		1		
教育インターンシップ 2		1		
教育の方法及び技術・情報通信 技術の活用		2		
教育哲学		2		
教育の歴史と思想		2		
教育社会学		2		
教育行財政 1		2		
教育行財政 2		2		
教育法規 1		2		
教育法規 2		2		
諸外国の教育		2		
生涯学習と社会教育		2		
心理学概論		2		
臨床心理学		2		
授業研究 1		2		
授業研究 2		2		
環境教育論		2		
音楽療法		1		
保育の最新事情		1		
企業内教育論		2		
人材教育論		2		
教育課程論		2		
道徳の理論と指導法		2		
特別活動と総合的な学習の 時間の指導法		2		
生徒指導・進路指導		2		
教育相談の基礎と方法		2		
教職実践基礎		1		
初等国語指導法研究		2		
初等社会指導法研究		2		
初等算数指導法研究		2		
初等理科指導法研究		2		
初等生活指導法研究		2		
初等音楽指導法研究		2		
初等図画工作指導法研究		2		
初等家庭指導法研究		2		
初等体育指導法研究		2		
初等英語指導法研究		2		
初等道徳指導法研究		2		

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
特別活動と総合的な学習の時間の指導法研究		2		
特別なニーズ教育実践論		2		
情報教育1		2		
情報教育2		2		
教育調査分析法		2		
放課後子ども支援		1		
子どもと保育者・教師のメンタルヘルス		1		
保育・教職（教諭）実践演習		2		
人材教育研究		2		
国語（書写を含む）		2		
社会		2		
算数		2		
理科		2		
生活科		2		
音楽		2		
音楽実技1		1		
音楽実技2		1		
図画工作		2		
家庭科		2		
体育		2		
体育実技A		1		
体育実技B		1		
英語		2		
初等国語科教育法（書写を含む）		2		
初等社会科教育法		2		
初等算数科教育法		2		
初等理科教育法		2		
初等生活科教育法		2		
初等音楽科教育法		2		
初等図画工作科教育法		2		
初等家庭科教育法		2		
初等体育科教育法		2		
初等英語科教育法		2		
初等教育実習指導		1		
初等教育実習		5		
特別教育実習		5		
障害者教育総論		2		
知的障害者の心理		2		
知的障害者の生理・病理		2		
肢体不自由者の心理・生理・病理		2		
病弱者の心理・生理・病理		2		
特別支援学校教育課程論		2		
重複障害・LD等の心理・生理・病理		2		
重複障害・LD等教育の理論と実際		2		
発達指導支援法1		1		
発達指導支援法2		1		
知的障害者の指導法1		2		
知的障害者の指導法2		2		
肢体不自由者の指導法		2		
病弱者の指導法		2		
視覚障害者の心理・生理・病理		1		
聴覚障害者の心理・生理・病理		1		
視覚障害者の指導法		1		
聴覚障害者の指導法		1		
保育内容総論		1		
保育内容（健康）の指導法		1		
保育内容（人間関係）の指導法		1		

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
保育内容（環境）の指導法		1		
保育内容（言葉）の指導法		1		
保育内容（音楽表現）の指導法		1		
保育内容（造形表現）の指導法		1		
保育原理		2		
保育・発達論		1		
幼児理解の理論と方法		2		
中等教育実習指導		1		
中等教育実習 A		5		
中等教育実習 B		3		
認知発達心理学		2		
授業の心理学		2		
臨床発達心理学		2		
言語心理学		2		
学校心理学研究法 A		2		
学校心理学研究法 B		2		
学校心理学研究法 C		2		
小学校教員の基礎と課題への対応		2		
国語学概論		2		
日本文法 1		2		
日本文法 2		2		
日本語表現法		2		
国文学		2		
国文学史		2		
日本文学概論		2		
古典文学		2		
近代文学		2		
漢文学		2		
書道 1		2		
書道 2		2		
国語科教育法 1		2		
国語科教育法 2		2		
国語科教育法 3		2		
国語科教育法 4		2		
日本史概説		2		
日本史各論 1		2		
日本史各論 2		2		
外国史概説		2		
外国史各論 1（東洋史）		2		
外国史各論 2（西洋史）		2		
人文地理学		2		
自然地理学		2		
地理学入門（地誌を含む）		2		
地誌学概説		2		
法律学概論 1（国際法を含む）		2		
法律学概論 2（国際法を含む）		2		
政治学概論 1（国際政治を含む）		2		
政治学概論 2（国際政治を含む）		2		
社会学概論		2		
経済学概論 1（国際経済を含む）		2		
経済学概論 2（国際経済を含む）		2		
哲学概論		2		
倫理学概論		2		
宗教学概論		2		
フィールドワーク入門		2		
社会・地理歴史科教育法 1		2		
社会・地理歴史科教育法 2		2		
社会・公民科教育法 1		2		
社会・公民科教育法 2		2		
代数学 1		2		

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
代数学2		2		
代数学3		2		
幾何学1		2		
幾何学2		2		
幾何学3		2		
解析学1		2		
解析学2		2		
解析学3		2		
確率論		2		
統計学		2		
コンピュータ概論		2		
数学科教育法1		2		
数学科教育法2		2		
数学科教育法3		2		
数学科教育法4		2		
物理学概論1		2		
物理学概論2		2		
物理学実験 (コンピュータ活用を含む)		1		
化学概論1		2		
化学概論2		2		
化学実験 (コンピュータ活用を含む)		1		
生物学概論1		2		
生物学概論2		2		
生物学実験 (コンピュータ活用を含む)		1		
地学概論1		2		
地学概論2		2		
地学実験 (コンピュータ活用を含む)		1		
物理学実践実習1		1		
物理学実践実習2		1		
化学実践実習1		1		
化学実践実習2		1		
生物学実践実習1		1		
生物学実践実習2		1		
地球科学実践実習1		1		
地球科学実践実習2		1		
理科教育法1		2		
理科教育法2		2		
理科教育法3		2		
理科教育法4		2		
ソルフェージュ1		1		
ソルフェージュ2		1		
声楽・歌唱1		1		
声楽・歌唱2		1		
声楽・歌唱3		1		
声楽・歌唱4		1		
声楽・歌唱5		1		
合唱		1		
ピアノ1		1		
ピアノ2		1		
ピアノ3		1		
ピアノ4		1		
吹奏楽		1		
和楽器1		1		
和楽器2		1		
指揮法		2		
音楽理論1 (楽典)		2		

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
音楽理論2 (応用)		2		
音楽理論3 (音楽史)		2		
作曲・編曲法1 (基礎)		2		
作曲・編曲法2 (応用)		1		
音楽科教育法1		2		
音楽科教育法2		2		
音楽科教育法3		2		
音楽科教育法4		2		
素描1		1		
素描2		1		
素描3		1		
絵画1		1		
絵画2		1		
映像メディア表現1		1		
映像メディア表現2		1		
彫塑1		1		
彫塑2		1		
デザインA		1		
デザインB		1		
構成基礎		1		
平面構成		1		
立体構成		1		
映像メディア表現3		1		
映像メディア表現4		1		
工芸基礎A		1		
工芸基礎B		1		
工芸A		1		
工芸B		1		
教職美術入門 (鑑賞)		2		
美術理論1		2		
美術理論2		2		
美術史概論		2		
日本・東洋美術史		2		
造形表現1		1		
造形表現2		1		
美術科教育法1		2		
美術科教育法2		2		
美術科教育法3		2		
美術科教育法4		2		
教職体育実技1 (球技)		1		
教職体育実技2 (柔道)		1		
教職体育実技3 (剣道)		1		
教職体育実技4 (水泳)		1		
教職体育実技5 (器械運動)		1		
教職体育実技6 (陸上競技)		1		
教職体育実技7 (体づくり運動・ダンス)		1		
体育原理		2		
体育経営管理学		2		
体育社会学		2		
体育心理学		2		
運動学 (運動方法学を含む)		2		
スポーツコーチング論		2		
バイオメカニクス		2		
スポーツトレーニング論		2		
体育・スポーツ心理学演習		1		
バイオメカニクス演習		1		
生理学 (運動生理学を含む)		2		
運動生理学演習		1		
衛生学 (公衆衛生を含む)		2		

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
スポーツ医学		2		
スポーツ栄養学		2		
学校保健A (学校安全・救急処置を含む)		2		
学校保健B (小児保健・精神保健を含む)		2		
発育発達論		2		
保健体育科教育法1		2		
保健体育科教育法2		2		
保健体育科教育法3		2		
保健体育科教育法4		2		
英語学概論		2		
英文法		2		
英語文学1		2		
英語文学2		2		
英語コミュニケーション1		2		
英語コミュニケーション2		2		
英語コミュニケーション3		2		
英語コミュニケーション4		2		
異文化理解1		2		
異文化理解2		2		
英語科教育法1		2		
英語科教育法2		2		
英語科教育法3		2		
英語科教育法4		2		
特別支援教育実習		3		
子ども家庭福祉		2		
社会福祉論		2		
相談と支援の理論と方法		2		
社会的養護1		2		
保育者論		2		
子ども家庭支援の心理学		2		
子どもの発達臨床		1		
子どもの保健		2		
子どもの食と栄養		2		
保育の計画と評価		2		
子どもの生活と遊び(児童文化)		1		
子どもの生活と遊び(家族・地域社会)		1		
子どもの生活と遊び(特別なニーズ)		1		
子どもの生活と遊び(3歳未満児)		1		
乳児保育1		2		
乳児保育2		1		
子どもの健康と安全		1		
障害児保育1		1		
障害児保育2		1		
社会的養護2		1		
子育て支援		1		
幼児教育思想史		1		
子どもと健康		1		
子どもと身体表現		1		
子どもと造形表現		1		
子どもと人間関係		1		
子どもと言葉		1		
子どもと環境		1		
子どもと音楽表現		1		
保育所実習指導1		1		
保育所実習1		2		
施設実習指導1		1		
施設実習1		2		

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
保育所実習指導 2		1		
保育所実習 2		2		
施設実習指導 2		1		
施設実習 2		2		
計	23	568	0	

別表第9 学科科目及び単位数（経営学部経営学科）

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
基幹科目				
ビジネス実務		2		
経営学概論	2			
会計学概論	2			
マーケティング論基礎	2			
マーケティング論応用		2		
企業論		2		
経営基礎1	2			
経営基礎2	2			
経営基礎3	2			
経営基礎4	2			
ゼミナール1	2			
ゼミナール2	2			
ゼミナール3	2			
ゼミナール4	2			
卒業研究	8			
キャリア開発・資格関連科目				
キャリア開発1		2		
キャリア開発2		2		
キャリア開発3		2		
キャリア開発4		2		
ビジネス英会話		2		
ビジネス統計		2		
行政政策と経営		2		
学科専門分野科目				
経営管理学系科目				
経営戦略論		2		
経営組織論		2		
組織行動論		2		
中小企業経営論		2		
人的資源管理論		2		
アントレプレナーシップ論		2		
国際経営論		2		
起業マネジメント論		2		
ビジネスモデル構築		2		
地域経済論		2		
ビジネスプランニング		2		
プロジェクトマネジメント論		2		
マーケティング系科目				
流通論		2		
観光学概論		2		
観光マーケティング論		2		
エンターテインメントビジネス論		2		
商品開発論		2		
ホスピタリティ・マネジメント論		2		
観光ビジネス論		2		
観光ビジネス実務		2		
スポーツ産業論		2		
ローカル・イノベーション実務		2		
ホスピタリティ・マネジメント実践論		2		
地域ブランド論		2		
インターネット・マーケティング		2		
マーケティングリサーチ		2		
消費者行動論		2		
ビジネスデータサイエンス		2		
グリーンマーケティング		2		
スポーツビジネス論		2		
ビジネス映像制作論		2		

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
ブライダル・マーケティング論		2		
ビジネスプラットフォーム戦略論		2		
サービスマネジメント論		2		
コミュニケーション論		2		
サプライチェーンマネジメント		2		
ビジネスデジタルトランス フォーメーション		2		
スポーツマーケティング論		2		
映像産業論		2		
会計学系科目				
原価計算論		2		
上級簿記		2		
簿記特講		2		
応用簿記		2		
基礎財務会計		2		
業績評価会計		2		
上級財務会計		2		
意思決定会計		2		
ビジネスゲーム		2		
ビジネスアカウンティング		2		
経営分析		2		
金融論		2		
租税法		2		
事業承継・起業と会計		2		
計	30	126	0	

別表第10 学科科目及び単位数（デザイン学部デザイン学科）

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
理論科目				
デザイン概論	2			
色彩学		2		
形態学		2		
デザイン史		2		
視覚メディア論		2		
デザインと人		2		
デザインとテクノロジー		2		
デザインと編集		2		
デザインと文化		2		
ブランディング論		2		
ソーシャルデザイン論		2		
デザインと法		2		
デザインビジネス論		2		
デザインマネジメント論		2		
技術実習科目				
表現スキル	2			
コンピュータスキル1	1			
デザインプログラミング	1			
デザインシンキング	2			
造形スキル	2			
コンピュータスキル2	1			
ビジュアルコミュニケーション	2			
プレゼンテーション	1			
企画表現演習科目				
企画表現1	4			
企画表現2	2			
企画表現3	2			
企画表現4	4			
企画表現5	4			
企画表現6	2			
専門演習科目				
専門共通A		2		
専門共通B		2		
専門共通C		2		
専門共通D		2		
専門共通E		2		
専門共通F		2		
専門共通G		2		
専門共通H		2		
専門実践A		4		
専門実践B		4		
専門実践C		4		
専門実践D		4		
専門実践E		4		
専門実践F		4		
専門実践G		4		
専門実践H		4		
専門実践I		4		
専門実践J		4		

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
専門実践K		4		
専門実践L		4		
専門実践M		4		
専門実践N		4		
専門実践O		4		
専門実践P		4		
専門横断A		4		
専門横断B		4		
専門横断C		4		
専門横断D		4		
専門横断E		4		
専門横断F		4		
キャリア科目				
デザインキャリア特別講義	2			
ポートフォリオ		2		
デザインと社会	2			
卒業研究				
卒業研究	8			
計	44	132	0	

別表第11 学科科目及び単位数（心理学部心理学科）

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
基礎科目				
心理学概論A	2			
心理学概論B	2			
心理学統計法1	2			
心理学統計法2	2			
心理学研究法	2			
心理学実験	2			
心理学実験実習	2			
心理的アセスメント	2			
心理的アセスメント実習	2			
基幹科目				
産業・組織心理学		2		
健康・医療心理学		2		
感情・人格心理学		2		
障害者・障害児心理学		2		
知覚・認知心理学		2		
学習・言語心理学		2		
神経・生理心理学		2		
社会・集団・家族心理学		2		
発達心理学		2		
教育・学校心理学		2		
比較心理学		2		
児童心理学		2		
福祉心理学		2		
臨床心理学概論		2		
心理学的支援法		2		
発展科目				
聴知覚心理学		2		
運動視知覚心理学		2		
実験的行動分析学		2		
比較認知科学		2		
認知神経心理学		2		
臨床神経心理学		2		
社会心理学		2		
対人社会心理学		2		
消費者行動論		2		
心理学調査法		2		
心理療法		2		
認知行動療法		2		
司法・犯罪心理学		2		
こども心理療法論		2		
応用行動分析学		2		
発達障害者自立支援論		2		
臨床実践科目				
心理演習		2		
精神疾患とその治療		2		
公認心理師の職責		2		
関係行政論		2		
人体の構造と機能及び疾病		2		
心理実習		2		実習80時間

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
キャリア形成科目				
心理学で拓くキャリア		2		
研究実践科目				
専門演習 1 A	2			
専門演習 1 B	2			
専門演習 2 A	2			
専門演習 2 B	2			
卒業研究	8			
計	34	76	0	

別表第12 学科科目及び単位数（建築学部建築学科）

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
基礎科目				
建築入門	2			
基礎代数学	2			
実務の専門家が語る建築学	2			
基礎解析学	2			
基礎物理学		2		
建築デザイン幾何学		2		
専門基幹科目				
建築概論	2			
造形デザイン実習	2			
建築基礎力学	2			
西洋建築史	2			
建築基礎設計製図	2			
建築計画1	2			
建築法規	2			
建築設計製図1	2			
建築構造力学	2			
建築構造計画	2			
建築環境学1	2			
日本建築史	2			
建築設計製図2	2			
建築設備1	2			
建築環境計画	2			
建築構法	2			
建築材料力学	2			
建築設計製図3	2			
建築材料学	2			
建築施工管理	2			
建築表現		2		
建築基礎力学演習		2		
建築材料実験		2		
建築CAD演習A		2		
建築構造実験		2		
建築CAD演習B		2		
建築構造力学演習		2		
建築診断・リフォーム		2		
施工実習		1		
減災学		2		
木造建築		2		
BIM演習		2		
測量学		2		
測量学実習		1		
ランドスケープ		2		
建築マネジメント		2		
専門発展科目				
建築計画2		2		
建築意匠		2		
都市環境デザイン論		2		
建築再生論		2		
建築環境学2		2		
構造デザイン		2		
都市計画		2		
コミュニティデザイン概論		2		
建築設備2		2		
建築デザインスタジオ		2		
住まいのデザイン		2		
住まい計画		2		
インテリアデザイン		2		

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
住宅と社会		2		
住環境と福祉		2		
住宅と実務		2		
住宅デザインスタジオ		2		
建築構造解析		2		
鉄筋コンクリート構造		2		
鉄骨構造		2		
地盤基礎工学		2		
都市数理工学		2		
耐震工学		2		
水工水理学		2		
地盤工学		2		
建築都市エンジニアリングスタジオ		2		
インターンシップ		2		
建築総合演習A		2		
建築総合演習B		2		
卒業研究	8			
計	56	92	0	

別表第13 学科等科目及び単位数（データサイエンス学環）

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
基幹科目				
データサイエンス概論 1	2			
データサイエンス概論 2	2			
基礎解析学 1	2			
基礎解析学 2	2			
線型代数学 1	2			
線型代数学 2	2			
統計学 1	2			
統計学 2	2			
プログラミング概論	2			
プログラミング演習	2			
回帰分析	2			
多変量解析	2			
AI・機械学習 1	2			
AI・機械学習 2		2		
情報学基礎		2		
情報セキュリティ入門		2		
情報倫理		2		
アルゴリズムとデータ構造 1		2		
アルゴリズムとデータ構造 2		2		
統計の数理		2		
解析学		2		
応用統計学		2		
データベース工学		2		
離散数学A		2		
離散数学B		2		
コンピュータネットワーク		2		
プロジェクトマネジメント		2		
次世代技術		2		
応用科目				
情報学分野				
コンピュータアーキテクチャ		2		
画像処理		2		
インタラクティブシステム		2		
オーディオプロセッシング		2		
人工知能		2		
自然言語処理		2		
理工学分野				
解析力学		2		
量子力学 1		2		
量子力学 2		2		
量子力学 3		2		
応用解析		2		
機械工学概論		2		
知能情報工学		2		
知能ロボティクス		2		
機械情報処理		2		
制御工学		2		
機械制御プログラミング		2		
気象・熱環境学		2		

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
大気科学		2		
地球環境学		2		
宇宙工学入門		2		
地球環境データサイエンス		2		
経済学分野				
経済学入門1		2		
経済学入門2		2		
マクロ経済学1		2		
マクロ経済学2		2		
ミクロ経済学1		2		
ミクロ経済学2		2		
ファイナンス1		2		
ファイナンス2		2		
計量経済学		2		
都市経済学1		2		
都市経済学2		2		
研究実践科目				
データサイエンス演習1	2			
データサイエンス演習2	2			
データサイエンス演習3	2			
データサイエンス演習4	2			
データサイエンス実践1	1			
データサイエンス実践2	1			
卒業研究	8			
計	44	96	0	

別表第14-1 全学共通教職・資格科目及び単位数（教職課程科目）

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
教科に関する専門的事項				※1
日本史概説			2	人社・経済
外国史概説			2	人社・経済
地理学概論			2	人社
哲学概論			2	経済
宗教社会学			2	経済
逸脱行動の社会学			2	経済
幾何学1			2	理工・情報
幾何学2			2	理工・情報
統計学1			2	理工
統計学2			2	理工
地学概論1			2	理工
地学概論2			2	理工
地学実験（コンピュータ活用を含む）			1	理工
各教科の指導法				※1
国語科教育法1			2	日文
国語科教育法2			2	日文
国語科教育法3			2	日文
国語科教育法4			2	日文
社会・公民科教育法1			2	人社・経済
社会・公民科教育法2			2	人社・経済
社会科教育法1			2	人社・経済
社会科教育法2			2	人社・経済
数学科教育法1			2	理工・情報
数学科教育法2			2	理工・情報
数学科教育法3			2	理工・情報
数学科教育法4			2	理工・情報
理科教育法1			2	理工
理科教育法2			2	理工
理科教育法3			2	理工
理科教育法4			2	理工
英語科教育法1			2	国コミ
英語科教育法2			2	国コミ
英語科教育法3			2	国コミ
英語科教育法4			2	国コミ
情報科教育法1			2	情報
情報科教育法2			2	情報
教育の基礎的理解に関する科目等				※1
教育原理			2	
教職入門			2	
教育の制度と経営			2	
教育行財政1			2	
教育行財政2			2	
教育心理学			2	
特別なニーズ教育総論			2	
教育課程論			2	
道徳の理論と指導法			2	
特別活動と総合的な学習の時間の指導法			2	
教育の方法及び技術・情報通信技術の活用			2	
生徒指導・進路指導			2	
教育相談の基礎と方法			2	
中等教育実習指導			1	
中等教育実習A			5	
中等教育実習B			3	
保育・教職（教諭）実践演習			2	
大学が独自に設定する科目				※1
教職実践基礎			1	
教育インターンシップ1			1	

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
教育インターンシップ2			1	
教育の最新事情			2	
教育法規1			2	
教育法規2			2	
情報教育1			2	
情報教育2			2	
授業研究1			2	
授業研究2			2	
	0	0	123	

<注>

※ 1印の科目区分の授業科目は、教育学部を除く教職課程を置く学科を対象とする。

※ 備考欄は当該科目を履修できる学科を指し、略称「理工」は総合理工学科、「国コミ」は国際コミュニケーション学科、「人社」は人間社会学科、「日文」は日本文化学科、「経済」は経済学科、「情報」は情報学科、を表す。

別表第14-2 全学共通教職・資格科目及び単位数（資格科目）

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
図書館司書関連科目				※1
図書館制度・経営論			2	
図書館情報技術論			2	
図書館サービス概論			2	
情報サービス論			2	
児童サービス論			2	
情報サービス演習1			1	
情報サービス演習2			1	
図書館情報資源概論			2	
情報資源組織論			2	
情報資源組織演習1			1	
情報資源組織演習2			1	
図書館基礎特論及び演習			1	
図書館サービス特論及び演習			1	
図書館情報資源特論及び演習			1	
図書・図書館史及び演習			1	
図書館施設論及び演習			1	
図書館総合演習			1	
図書館実習			1	
学校図書館司書教諭関連科目				※2
学校経営と学校図書館			2	
学習指導と学校図書館			2	
読書と豊かな人間性			2	
学校図書館の情報アプローチ1			2	
学校図書館の情報アプローチ2			2	
	0	0	35	

<注>

※1印の資格科目は、国際コミュニケーション学科、人間社会学科、日本文化学科、経済学科、心理学科が資格取得のために履修できる科目である。

※2印の資格科目は、国際コミュニケーション学科、人間社会学科、日本文化学科、教育学科が資格取得のために履修できる科目である。

別表第15 全学共通キャリア形成科目及び単位数

授業科目の名称	単位数または時間数			備考
	必修	選択	自由	
キャリア形成基礎科目				
社会とキャリア		2		
仕事とキャリア		2		
キャリア形成発展科目				
キャリアデザイン基礎		2		
キャリアデザイン応用		2		
働き方とキャリア		2		
計	0	10	0	

別表第16 学士の学位

学部	学科	学士の学位
理工学部	総合理工学科	学士(理学) 学士(工学)
人文学部	国際コミュニケーション学科	学士(国際コミュニケーション学)
	人間社会学科	学士(社会学)
	日本文化学科	学士(文学)
	福祉実践学科	学士(社会福祉学)
経済学部	経済学科	学士(経済学)
情報学部	情報学科	学士(情報)
教育学部	教育学科	学士(教育学)
経営学部	経営学科	学士(経営学)
デザイン学部	デザイン学科	学士(デザイン学)
心理学部	心理学科	学士(心理学)
建築学部	建築学科	学士(建築学)
データサイエンス学環		学士(データサイエンス)

別表第 17-1 教育職員免許状の種類

学部	学 科	免許教科	免許状の種類
理工学部	総合理工学科	数学	中学校教諭一種免許状
			高等学校教諭一種免許状
		理科	中学校教諭一種免許状
			高等学校教諭一種免許状
人文学部	国際コミュニケーション学科	英語	中学校教諭一種免許状
			高等学校教諭一種免許状
	人間社会学科	社会	中学校教諭一種免許状
		公民	高等学校教諭一種免許状
	日本文化学科	国語	中学校教諭一種免許状
			高等学校教諭一種免許状
経済学部	経済学科	社会	中学校教諭一種免許状
		公民	高等学校教諭一種免許状
情報学部	情報学科	数学	中学校教諭一種免許状
			高等学校教諭一種免許状
		情報	高等学校教諭一種免許状
教育学部	教育学科		幼稚園教諭一種免許状
			小学校教諭一種免許状
		国語	中学校教諭一種免許状
			高等学校教諭一種免許状
		社会	中学校教諭一種免許状
		地理歴史	高等学校教諭一種免許状
		公民	高等学校教諭一種免許状
		数学	中学校教諭一種免許状
			高等学校教諭一種免許状
		理科	中学校教諭一種免許状
			高等学校教諭一種免許状
		音楽	中学校教諭一種免許状
			高等学校教諭一種免許状
		美術	中学校教諭一種免許状
			高等学校教諭一種免許状
		保健体育	中学校教諭一種免許状
高等学校教諭一種免許状			
英語	中学校教諭一種免許状		
	高等学校教諭一種免許状		
	特別支援学校教諭一種免許状 (知的障害者) (肢体不自由者) (病弱者)		

別表第17-2 教育職員免許状取得に係る授業科目及び単位数

(1) 教科及び教科の指導法に関する科目

1) 総合理工学科

中学校、高等学校一種(数学)

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項				
教科に関する専門的事項	代数学	基礎代数学1 基礎代数学2 離散代数 制御工学	2	2 2 2 2	
	幾何学	幾何学1 幾何学2 機械力学1 電気数学	2	2 2 2 2	全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目
	解析学	基礎解析学1 基礎解析学2 応用解析2 知能ロボティクス	2	2 2 2 2	
	「確率論、統計学」	統計学1 統計学2 確率科学 統計科学	2	2 2 2 2	全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目
	コンピュータ	コンピュータ入門 プログラミング基礎 プログラミング応用 データ処理論 3D-CAD データサイエンス概論	2	2 2 2 2 2	
	教科及び教科の指導法に関する科目				
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		数学科教育法1 数学科教育法2 数学科教育法3 数学科教育法4	2 2 2 2		全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目
計			18	34	

備考

※「教科に関する専門的事項」の選択科目から10単位選択必修

中学校一種（理科）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項					
教科に関する専門的事項	物理学	物理学概論	2			
		量子力学1		2		
		量子力学2		2		
		量子力学3		2		
	化学	振動と波動			2	
		化学概論	2			
		基礎無機化学			2	
		基礎有機化学			2	
		環境化学			2	
		生化学1			2	
		無機化学1			2	
		基礎物理化学			2	
		有機化学1			2	
		環境計測化学			2	
基礎分析化学			2			
生物学	生物学概論	2				
	基礎生物科学1			2		
	基礎生物科学2			2		
	分子生物学1			2		
	生命工学			2		
	環境微生物学			2		
	基礎生態学			2		
	群集生態学			2		
地学	地学概論1	2			全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目	
	地学概論2			2		
	天文学1			2		
	天文学2			2		
	天体観測			2		
	宇宙論			2		
	気象・熱環境学			2		
	物理学実験・化学実験・生物学実験・地学実験	うち物理学実験に係る科目	物理学基礎実験（コンピュータ活用を含む）	2		
うち化学実験に係る科目			化学基礎実験（コンピュータ活用を含む）	2		
		化学・生命科学実験1			3	
		化学・生命科学実験2			3	
		化学・生命科学実験3			3	
うち生物学実験に係る科目	生物学基礎実験（コンピュータ活用を含む）	1				
うち地学実験に係る科目	地学実験（コンピュータ活用を含む）	1			全学共通教職・資格科目開設科目	
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目						
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	理科教育法1		2		全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目	
	理科教育法2		2			
	理科教育法3		2			
	理科教育法4		2			
計			22	61		

備考

※「教科に関する専門的事項」の選択科目から6単位選択必修

高等学校一種（理科）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項					
教科に関する専門的事項	物理学	物理学概論	2			
		量子力学1		2		
		量子力学2		2		
		量子力学3		2		
		振動と波動		2		
	化学	化学概論	2			
		基礎無機化学		2		
		基礎有機化学		2		
		環境化学		2		
		生化学1		2		
		無機化学1		2		
		基礎物理化学		2		
有機化学1			2			
環境計測化学			2			
基礎分析化学			2			
生物学	生物学概論	2				
	基礎生物科学1		2			
	基礎生物科学2		2			
	分子生物学1		2			
	生命工学		2			
	環境微生物学		2			
	基礎生態学		2			
	群集生態学		2			
地学	地学概論1	2			全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目	
	地学概論2		2			
	天文学1		2			
	天文学2		2			
	天体観測		2			
	宇宙論		2			
	気象・熱環境学		2			
「物理学実験、化学実験、生物学実験、地学実験」	物理学基礎実験（コンピュータ活用を含む）		2	2	※1	
	化学基礎実験（コンピュータ活用を含む）		2	2	※1	
	化学・生命科学実験1			3		
	化学・生命科学実験2			3		
	化学・生命科学実験3			3		
	生物学基礎実験（コンピュータ活用を含む）		1		※1	
	地学実験（コンピュータ活用を含む）		1		※1 全学共通教職・資格科目開設科目	
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目						
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	理科教育法1		2		全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目	
	理科教育法2		2			
	理科教育法3		2			
	理科教育法4		2			
計			16	67		

備考

※「教科に関する専門的事項」の選択科目から12単位選択必修

※1 「物理学基礎実験（コンピュータ活用を含む）」、「化学基礎実験（コンピュータ活用を含む）」、「生物学基礎実験（コンピュータ活用を含む）」、「地学実験（コンピュータ活用を含む）」いずれか選択必修

2) 国際コミュニケーション学科

中学校、高等学校一種（英語）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項				
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	英語学	英語学A 英語学B 英語学C 英語学D	2 2 2 2	
		英語文学	文化・文学論A 文化・文学論B 文化・文学論C 文化・文学論D	2 2 2 2	
		英語コミュニケーション	英語コミュニケーション論1 英語コミュニケーション論2	2 2	
		異文化理解	異文化理解論D 異文化理解論A 異文化理解論B 異文化理解論C サマースクール1A（理論） サマースクール1B（理論） サマースクール1C（実習）	2 2 2 2 2 2	
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目			

各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	英語科教育法 1	2	全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目
	英語科教育法 2	2	
	英語科教育法 3	2	
	英語科教育法 4	2	
計		20	22

備考

※「教科に関する専門的事項」の選択科目から8単位選択必修

3) 人間社会学科

中学校一種（社会）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項					
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	日本史・外国史	うち日本史に係る科目	日本史概説	2	全学共通教職・資格科目開設科目
		現代日本社会史	2			
		うち外国史に係る科目	外国史概説	2	全学共通教職・資格科目開設科目	
		社会学史	2			
		地理学（地誌を含む。）	地理学概論	2	全学共通教職・資格科目開設科目	
		地域社会学	2			
	コミュニティ形成論	2				
	環境社会学	2				
	「法律学、政治学」	法律学概論	2			
	政治学概論	2				
アジア社会論	2					
「社会学、経済学」	社会学原論A	2				
経済学概論	2					
社会学原論B	2					
経済社会学	2					
階級・階層論	2					
教育社会学	2					
学校社会学	2					
「哲学、倫理学、宗教学」	哲学概論	2				
宗教社会学	2					
逸脱行動の社会学	2					
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目						

各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	社会・公民科教育 法 1	2	全学共通教 職・資格科 目開設科目 全学共通教 職・資格科 目開設科目 全学共通教 職・資格科 目開設科目 全学共通教 職・資格科 目開設科目
	社会・公民科教育 法 2	2	
	社会科教育法 1	2	
	社会科教育法 2	2	
計		26	24

備考

※「教科に関する専門的事項」の選択科目から2単位選択必修

高等学校一種（公民）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項					
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	「法律学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	法律学概論 2 政治学概論 2 アジア社会論	2 2 2	2	
		「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	社会学原論A 2 経済学概論 2 社会学原論B 2 経済社会学 2 階級・階層論 2 教育社会学 2 学校社会学 2	2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2	
		「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	哲学概論 2 宗教社会学 2 逸脱行動の社会学 2	2 2 2	2 2 2	
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		社会・公民科教育法1 2 社会・公民科教育法2 2	2 2		全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目
計			16	14		

備考

※「教科に関する専門的事項」の選択科目から8単位選択必修

4) 日本文化学科

中学校一種（国語）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項					
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	日本語学	2		
		日本語文法A（前近代）	2			
		日本語文法B（現代）	2			
		日本語表現法		2		
		日本語の歴史		2		
	国文学（国文学史を含む。）	日本文学概論	2			
	日本文学の歴史A（前近代）	2				
	日本文学の歴史B（近現代）	2				
	近代文学論		2			
	平安文化論		2			
和歌文学論		2				
江戸文化論		2				
文芸精読（古文）		2				
文芸精読（近代）		2				
文芸精読（現代）		2				
現代文学論		2				
漢文学	漢文学1	2				
漢文学2	2					
文芸精読（漢文）		2				
書道（書写を中心とする。）	書道1	2				
書道2	2					

教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語科教育法 1	2		全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目
	国語科教育法 2	2		
	国語科教育法 3	2		
	国語科教育法 4	2		
計		28	22	

高等学校一種（国語）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項				
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	日本語学 2		
		日本語文法A（前近代）	2		
		日本語文法B（現代）	2		
		日本語表現法 日本語の歴史		2 2	
	国文学（国文学史を含む。）	日本文学概論 2			
		日本文学の歴史A（前近代） 2			
		日本文学の歴史B（近現代） 2			
		近代文学論		2	
		平安文化論		2	
		和歌文学論		2	
		江戸文化論		2	
		文芸精読（古文）		2	
		文芸精読（近代）		2	
		文芸精読（現代）		2	
		現代文学論		2	
	漢文学	漢文学1 2			
		漢文学2 2			
		文芸精読（漢文）		2	
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					

各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語科教育法 1	2	全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目
	国語科教育法 2	2	
	国語科教育法 3	2	
	国語科教育法 4	2	
計		24	22

備考

※「教科に関する専門的事項」の選択科目から4単位選択必修

5) 経済学科

中学校一種（社会）

施行規則に定める科目区分等			授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考		
科目区分	各科目に含めることが必要な事項							
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	日本史・外国史	うち日本史に係る科目	日本史概説	2		全学共通教職・資格科目開設科目	
				日本経済史 1		2		
				日本経済史 2		2		
				経済史入門 2		2		
			うち外国史に係る科目	外国史概説	2		全学共通教職・資格科目開設科目	
			西洋経済史 1		2			
			西洋経済史 2		2			
				経済史入門 1		2		
			地理学（地誌を含む。）	地理学概論	2			
				世界経済入門 1		2		
		世界経済入門 2		2				
	「法律学、政治学」	法律学概論 1	2					
		政治学概論	2					
		法律学概論 2		2				
		民法 1		2				
		民法 2		2				
	「社会学、経済学」	社会学概論	2					
		経済学入門 1	2					
		経済学入門 2	2					
		ミクロ経済学		4	※1			
		ミクロ経済学 1		2	※1			
		ミクロ経済学 2		2	※1			
		マクロ経済学		4	※2			
		マクロ経済学 1		2	※2			
		マクロ経済学 2		2	※2			
		経済事情 1		2				
		経済事情 2		2				
	「哲学、倫理学、宗教学」	哲学概論	2			全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目		
		宗教社会学		2				
		逸脱行動の社会学		2				

教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	社会・公民科教育法 1	2		全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目
	社会・公民科教育法 2	2		
	社会科教育法 1	2		
	社会科教育法 2	2		
計		26	46	

備考

- ※1 「ミクロ経済学」、「ミクロ経済学1・ミクロ経済学2」いずれか
選択必修
- ※2 「マクロ経済学」、「マクロ経済学1・マクロ経済学2」いずれか
選択必修

高等学校一種（公民）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項					
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	「法律学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	法律学概論 1 政治学概論 法律学概論 2 民法 1 民法 2	2 2 2 2 2		
		「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	社会学概論 経済学入門 1 経済学入門 2 ミクロ経済学 ミクロ経済学 1 ミクロ経済学 2 マクロ経済学 マクロ経済学 1 マクロ経済学 2 経済事情 1 経済事情 2	2 2 2 4 2 2 4 2 2 2 2	4 2 2 2 2 2 2 2 2	※1 ※1 ※1 ※2 ※2 ※2
		「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	哲学概論 宗教社会学 逸脱行動の社会学	2 2 2	2 2 2	全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	社会・公民科教育法 1 社会・公民科教育法 2	2 2		全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目
計			16	30		

備考

※1 「ミクロ経済学」、「ミクロ経済学 1・ミクロ経済学 2」いずれか
選択必修

※2 「マクロ経済学」、「マクロ経済学 1・マクロ経済学 2」いずれか
選択必修

6) 情報学科

中学校、高等学校一種（数学）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項				
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	代数学	基礎代数学 論理回路 離散数学A	2 2 2	
		幾何学	幾何学1 幾何学2 離散数学B	2 2 2	全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目
		解析学	基礎解析学 解析学 数値計算法	2 2 2	
		「確率論、統計学」	基礎統計学 確率統計 データ処理と統計解析	2 2 2	
		コンピュータ	基礎情報数学 プログラミング演習1	2 4	
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目			
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		数学科教育法1	2		全学共通教職・資格科目開設科目
		数学科教育法2	2		全学共通教職・資格科目開設科目
		数学科教育法3	2		全学共通教職・資格科目開設科目
		数学科教育法4	2		全学共通教職・資格科目開設科目
計			18	20	

備考

※「教科に関する専門的事項」の選択科目から10単位選択必修

高等学校一種（情報）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項					
教科及び教科の指導法に関する科目	情報社会（職業に関する内容を含む。）・情報倫理	うち情報社会（職業に関する内容を含む。）に係る科目	情報学基礎	2		
		うち情報倫理に係る科目	現代社会と科学技術 情報倫理 知的財産権	2	2 2	
	コンピュータ・情報処理		プログラミング演習2		4	
			プログラミング演習3		4	
		うちコンピュータに係る科目	コンピュータアーキテクチャ	2		
		うち情報処理に係る科目	プログラミング概論 アルゴリズムとデータ構造1 コンピュータと教育	2	2 2	
	情報システム		システム工学	2		
			オペレーティングシステム		2	
			データベース工学		2	
			ロボティクスと組み込みシステム		2	
情報通信ネットワーク		情報通信工学	2			
		ネットワークコンピューティング		2		
		コンピュータネットワーク		2		
		コンピュータ管理とセキュリティ		2		

	マルチメディア表現・マルチメディア技術	メディアとコミュニケーション CGアニメーション基礎 画像処理 オーディオプロセッシング インタラクティブシステム	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	情報科教育法 1 情報科教育法 2	2 2		全学共通教職・資格科目開設科目 全学共通教職・資格科目開設科目
計			18	36	

備考

※「教科に関する専門的事項」の選択科目から6単位選択必修

6) 情報学科

中学校、高等学校一種 (数学)

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項					
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	代数学	基礎代数学 論理回路 離散数学A	2	2 2	
		幾何学	幾何学1 幾何学2 離散数学B	2	2 2	全学共通教職・資格科目 開設科目 全学共通教職・資格科目 開設科目
		解析学	基礎解析学 解析学 数値計算法	2	2 2	
		「確率論、統計学」	基礎統計学 確率統計 データ処理と統計解析	2	2 2	
		コンピュータ	基礎情報数学 プログラミング演習1	2	4	
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)		数学科教育法1 数学科教育法2 数学科教育法3 数学科教育法4	2 2 2 2		全学共通教職・資格科目 開設科目 全学共通教職・資格科目 開設科目 全学共通教職・資格科目 開設科目 全学共通教職・資格科目 開設科目
計			18	20		

備考

※ 「教科に関する専門的事項」の選択科目から10単位選択必修

高等学校一種（情報）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項					
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	情報社会（職業に関する内容を含む。）・情報倫理	情報学基礎 2 現代社会と科学技術 2 情報倫理 2 知的財産権 2	2 2 2 2		
		コンピュータ・情報処理	プログラミング概論 2 コンピュータアーキテクチャ 2 プログラミング演習2 4 プログラミング演習3 4 アルゴリズムとデータ構造1 2 コンピュータと教育 2	2 2 4 4 2 2		
		情報システム	システム工学 2 オペレーティングシステム 2 データベース工学 2 ロボティクスと組込みシステム 2	2 2 2 2		
		情報通信ネットワーク	情報通信工学 2 ネットワークコンピューティング 2 コンピュータネットワーク 2 コンピュータ管理とセキュリティ 2	2 2 2 2		
		マルチメディア表現・マルチメディア技術	メディアとコミュニケーション 2 CGアニメーション基礎 2 画像処理 2 オーディオプロセッシング 2 インタラクティブシステム 2	2 2 2 2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		情報科教育法1 2 情報科教育法2 2	2 2		全学共通教職・資格科目 開設科目 全学共通教職・資格科目 開設科目
計			18	36		

備考

※ 「教科に関する専門的事項」の選択科目から6単位選択必修

7) 教育学科

幼稚園一種

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項					
領域及び保育内容の指導法に関する科目	領域に関する専門的事項	健康	子どもと健康		1	
		人間関係	子どもと人間関係		1	
		環境	子どもと環境		1	
		言葉	子どもと言葉		1	
		表現	子どもと音楽表現 子どもと造形表現 子どもと身体表現		1 1 1	
	領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	子どもの生活と遊び（家族・地域社会）			1	
		子どもの生活と遊び（戸外遊び・自然遊び）			1	
		子どもの生活と遊び（児童文化）			1	
		子どもの生活と遊び（特別なニーズ）			1	
		子どもの生活と遊び（3歳未満児）			1	
	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	保育内容総論		1		
		保育内容（健康）の指導法		1		
		保育内容（人間関係）の指導法		1		
		保育内容（環境）の指導法		1		
保育内容（言葉）の指導法			1			
保育内容（音楽表現）の指導法			1			
保育内容（造形表現）の指導法			1			
計			7	12		

備考

※「領域に関する専門的事項」及び「領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目」の選択科目から9単位選択必修

小学校一種

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項				
	国語（書写を含む。）	国語（書写を含む）		2	※1
		国語学概論		2	
		国文学		2	
		国文学史		2	
		漢文学		2	
社会	社会	社会		2	※1
		日本史概説		2	
		地理学入門（地誌を含む）		2	
		法律学概論1（国際法を含む）		2	
		政治学概論1（国際政治を含む）		2	
算数	算数	算数		2	※1
		代数学1		2	
		幾何学1		2	
		解析学1		2	
		確率論		2	
理科	理科	理科		2	※1
		物理学概論1		2	
		化学概論1		2	
		生物学概論1		2	
		地学概論1		2	

教科及び教科の指導法に関する科目

教科に関する専門的事項

生活	生活科		2	※1
音楽	音楽		2	※1
	音楽実技1		1	※1
	音楽実技2		1	※1
	ソルフェージュ1		1	
	声楽・歌唱1		1	
	声楽・歌唱2		1	
	ピアノ1		1	
	ピアノ2		1	
	吹奏楽		1	
	音楽理論1（楽典）		2	
図画工作	図画工作		2	※1
	絵画1		1	
	彫塑1		1	
	デザインA		1	
	工芸基礎A		1	
	教職美術入門（鑑賞）		2	
	美術理論1		2	
家庭	家庭科		2	※1
体育	体育		2	※1
	体育実技A		1	※1
	体育実技B		1	※1
	教職体育実技1 （球技）		1	
	教職体育実技4 （水泳）		1	
	教職体育実技5 （器械運動）		1	
	教職体育実技6 （陸上競技）		1	
	体育原理		2	
	学校保健A（学校 安全・救急処置を 含む）		2	

	外国語	英語 英語学概論 英語文学1 英語文学2 英語コミュニケーション1		2 2 2 2 2	※1
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
各教科の指導法活用を含む（情報通信技術の）	国語（書写を含む。）	初等国語科教育法（書写を含む）	2		
	社会	初等社会科教育法	2		
	算数	初等算数科教育法	2		
	理科	初等理科教育法	2		
	生活	初等生活科教育法	2		
	音楽	初等音楽科教育法	2		
	図画工作	初等図画工作科教育法	2		
	家庭	初等家庭科教育法	2		
	体育	初等体育科教育法	2		
	外国語	初等英語科教育法	2		
計			20	88	

備考

※「教科に関する専門的事項」の選択科目から10単位選択必修

※1「国語」、「社会」、「算数」、「理科」、「生活科」、「音楽」、「音楽実技1」、「音楽実技2」、「図画工作」、「家庭科」、「体育」、「体育実技A」、「体育実技B」、「英語」いずれか1科目選択必修

中学校一種（国語）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項					
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	国語学概論 2 日本文法1 2 日本文法2 2 日本語表現法 2			
		国文学（国文学史を含む。）	国文学 2 国文学史 2 日本文学概論 2 古典文学 2 近代文学 2			
		漢文学	漢文学 2			
		書道（書写を中心とする。）	書道1 2 書道2 2			
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		国語科教育法1 2 国語科教育法2 2 国語科教育法3 2 国語科教育法4 2			
計			32	0		

高等学校一種（国語）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項				
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項 国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	国語学概論	2		
		日本文法1	2		
		日本文法2	2		
		日本語表現法	2		
	国文学（国文学史を含む。）	国文学	2		
国文学史		2			
日本文学概論		2			
漢文学	古典文学	2			
	近代文学	2			
漢文学		漢文学	2		
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		国語科教育法1	2		
		国語科教育法2	2		
		国語科教育法3	2		
		国語科教育法4	2		
計			28	0	

中学校一種（社会）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項				
教科及び教科の指導法に関する科目	日本史・外国史	うち日本史に係る科目	日本史概説 日本史各論1 日本史各論2	2 2 2	
		うち外国史に係る科目	外国史概説 外国史各論1（東洋史） 外国史各論2（西洋史） 教育の歴史と思想	2 2 2 2	
	地理学（地誌を含む。）		地理学入門（地誌を含む） 人文地理学 自然地理学 地誌学概説	2 2 2 2	
	「法律学、政治学」		法律学概論1（国際法を含む） 政治学概論1（国際政治を含む） 法律学概論2（国際法を含む） 政治学概論2（国際政治を含む）	2 2 2 2	
	「社会学、経済学」		社会学概論 経済学概論1（国際経済を含む） 経済学概論2（国際経済を含む） 教育社会学	2 2 2 2	2

	「哲学、倫理学、宗教学」	哲学概論 教育哲学 宗教学概論 倫理学概論	2	2 2 2	
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	社会・地理歴史科 教育法 1 社会・地理歴史科 教育法 2 社会・公民科教育 法 1 社会・公民科教育 法 2	2 2 2 2		
計			30	24	

高等学校一種（地理歴史）

施行規則に定める科目区分等			授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項						
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	日本史		日本史概説	2		
				日本史各論 1	2		
				日本史各論 2	2		
		外国史		外国史概説	2		
				外国史各論 1（東洋史）	2		
			外国史各論 2（西洋史）	2			
			教育の歴史と思想		2		
	人文地理学・自然地理学	うち人文地理学に係る科目	人文地理学	2			
		うち自然地理学に係る科目	自然地理学	2			
	地誌		地理学入門（地誌を含む）	2			
		地誌学概説	2				
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目							
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			社会・地理歴史科教育法 1	2			
			社会・地理歴史科教育法 2	2			
計				24	2		

高等学校一種（公民）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項				
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項 「法律学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	法律学概論1（国際法を含む）	2		
		政治学概論1（国際政治を含む）	2		
		法律学概論2（国際法を含む）	2		
		政治学概論2（国際政治を含む）	2		
	「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	社会学概論	2		
		経済学概論1（国際経済を含む）	2		
		経済学概論2（国際経済を含む） 教育社会学	2	2	
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	哲学概論	2			
	教育哲学		2		
	宗教学概論	2			
	倫理学概論	2			
	心理学概論		2		
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		社会・公民科教育法1	2		
		社会・公民科教育法2	2		
計			24	6	

中学校、高等学校一種（数学）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項					
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	代数学	代数学 1 代数学 2 代数学 3	2 2	2	
		幾何学	幾何学 1 幾何学 2 幾何学 3	2 2	2	
		解析学	解析学 1 解析学 2 解析学 3	2 2 2		
		「確率論、統計学」	確率論 統計学	2 2		
		コンピュータ	コンピュータ概論	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		数学科教育法 1 数学科教育法 2 数学科教育法 3 数学科教育法 4	2 2 2 2		
	計			28	4	

中学校一種（理科）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項					
教科及び教科の指導法に関する科目	物理学	物理学概論 1	2			
		物理学概論 2	2			
		化学	化学概論 1	2		
		化学概論 2	2			
	生物学	生物学概論 1	2			
		生物学概論 2	2			
	地学	地学概論 1	2			
		地学概論 2	2			
	教科に関する専門的事項	物理学実験・化学実験・生物学実験・地学実験	うち物理学実験に係る科目	物理学実験（コンピュータ活用を含む）	1	
				物理学実践実習 1		1
物理学実践実習 2					1	
うち化学実験に係る科目				化学実験（コンピュータ活用を含む）	1	
化学実践実習 1		1				
化学実践実習 2		1				
うち生物学実験に係る科目	生物学実験（コンピュータ活用を含む）	1				
生物学実践実習 1		1				
生物学実践実習 2		1				
うち地学実験に係る科目	地学実験（コンピュータ活用を含む）	1				
地球科学実践実習 1		1				
地球科学実践実習 2		1				
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目						
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		理科教育法 1	2			
		理科教育法 2	2			
		理科教育法 3	2			
		理科教育法 4	2			
計			28	8		

高等学校一種（理科）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項				
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	物理学	物理学概論 1 物理学概論 2	2 2	
		化学	化学概論 1 化学概論 2	2 2	
		生物学	生物学概論 1 生物学概論 2	2 2	
		地学	地学概論 1 地学概論 2	2 2	
		「物理学実験、化学実験、生物学実験、地学実験」	物理学実験（コンピュータ活用を含む）	1	
			化学実験（コンピュータ活用を含む）	1	
			生物学実験（コンピュータ活用を含む）	1	
			地学実験（コンピュータ活用を含む）	1	
			物理学実践実習 1		1
			物理学実践実習 2		1
化学実践実習 1			1		
化学実践実習 2			1		
生物学実践実習 1		1			
生物学実践実習 2		1			
地球科学実践実習 1		1			
地球科学実践実習 2		1			
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		理科教育法 1 理科教育法 2 理科教育法 3 理科教育法 4	2 2 2 2		
計			28	8	

中学校、高等学校一種（音楽）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考		
科目区分	各科目に含めることが必要な事項						
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	ソルフェージュ	ソルフェージュ 1 ソルフェージュ 2	1 1			
		声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）	声楽・歌唱 1 声楽・歌唱 2 声楽・歌唱 3 声楽・歌唱 4 声楽・歌唱 5 合唱	1 1 1 1 1 1	1 1 1		
		器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	ピアノ 1 ピアノ 2 吹奏楽 和楽器 1 ピアノ 3 ピアノ 4 和楽器 2	1 1 1 1 1 1 1	1 1 1		
		指揮法	指揮法	2			
		音楽理論・作曲法（編曲法を含む。）・音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）	うち音楽理論に係る科目	音楽理論 1（楽典） 音楽理論 2（応用）	2 2		
		うち作曲法（編曲法を含む。）に係る科目	作曲・編曲法 1（基礎） 作曲・編曲法 2（応用）	2 1			
		うち音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）に係る科目	音楽理論 3（音楽史）	2			
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		音楽科教育法 1 音楽科教育法 2 音楽科教育法 3 音楽科教育法 4	2 2 2 2		
		計			28	6	

中学校一種（美術）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考		
科目区分	各科目に含めることが必要な事項						
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	絵画（映像メディア表現を含む。）	素描 1 素描 2 素描 3 絵画 1 絵画 2 映像メディア表現 1 映像メディア表現 2	1 1 1 1 1 1 1	1 1		
		彫刻	彫塑 1 彫塑 2	1 1			
		デザイン（映像メディア表現を含む。）	デザイン A デザイン B 構成基礎 平面構成 立体構成 映像メディア表現 3 映像メディア表現 4	1 1 1 1 1 1 1	1		
		工芸	工芸基礎 A 工芸基礎 B 工芸 A 工芸 B	1 1 1 1	1 1		
		美術理論・美術史（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）	うち美術理論（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）に係る科目	美術理論 1 美術理論 2 造形表現 1 造形表現 2	2	2 1 1	
			うち美術史（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）に係る科目	美術史概論 日本・東洋美術史 教職美術入門（鑑賞）	2 2 2		
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		美術科教育法 1 美術科教育法 2 美術科教育法 3 美術科教育法 4	2 2 2 2			
	計			31	9		

高等学校一種（美術）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考		
科目区分	各科目に含めることが必要な事項						
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	絵画（映像メディア表現を含む。）	素描 1 素描 2 素描 3 絵画 1 絵画 2 映像メディア表現 1 映像メディア表現 2	1 1 1 1 1 1 1	1 1		
		彫刻	彫塑 1 彫塑 2	1 1			
		デザイン（映像メディア表現を含む。）	デザインA デザインB 構成基礎 平面構成 立体構成 映像メディア表現 3 映像メディア表現 4	1 1 1 1 1 1 1	1		
		美術理論・美術史（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）	うち美術理論（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）に係る科目	美術理論 1 美術理論 2 造形表現 1 造形表現 2	2	2 1 1	
			うち美術史（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）に係る科目	美術史概論 日本・東洋美術史 教職美術入門（鑑賞）	2 2 2		
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		美術科教育法 1 美術科教育法 2 美術科教育法 3 美術科教育法 4	2 2 2 2		
	計			29	7		

中学校、高等学校一種（保健体育）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項				
教科及び教科の指導法に関する	教科に関する専門的事項	体育実技	教職体育実技 1 (球技)	1	
			教職体育実技 2 (柔道)	1	
			教職体育実技 3 (剣道)	1	
			教職体育実技 4 (水泳)	1	
			教職体育実技 5 (器械運動)	1	
			教職体育実技 6 (陸上競技)	1	
			教職体育実技 7 (体づくり運動・ダンス)	1	
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）	うち「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」に係る科目	体育原理	2	
			体育経営管理学		2
			体育社会学		2
			体育心理学		2
		うち運動学（運動方法学を含む。）に係る科目	運動学（運動方法学を含む）	2	
			スポーツコーチング論		2
			バイオメカニクス		2
			スポーツトレーニング論		2
			体育・スポーツ心理学演習		1
			バイオメカニクス演習		1

る 科 目	生理学（運動生理学を含む。）	生理学（運動生理学を含む） 運動生理学演習	2	1		
	衛生学・公衆衛生学	衛生学（公衆衛生を含む）	2			
		うち衛生学に係る科目	スポーツ栄養学		2	
		うち公衆衛生学に係る科目	スポーツ医学		2	
	学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	学校保健A（学校安全・救急処置を含む）	2			
		学校保健B（小児保健・精神保健を含む）	2			
		発育発達論		2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	保健体育科教育法1	2				
	保健体育科教育法2	2				
	保健体育科教育法3	2				
	保健体育科教育法4	2				
計			27	21		

備考

※「教科に関する専門的事項」の選択科目から1単位選択必修

中学校、高等学校一種（英語）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の単位数	選択の単位数	備考	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項					
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	英語学	英語学概論 英文法	2 2		
		英語文学	英語文学1 英語文学2	2 2		
		英語コミュニケーション	英語コミュニケーション1	2		
			英語コミュニケーション2	2		
			英語コミュニケーション3	2		
	英語コミュニケーション4		2			
	異文化理解	異文化理解1 異文化理解2	2 2			
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		英語科教育法1 英語科教育法2 英語科教育法3 英語科教育法4	2 2 2 2		
	計			28	0	

(2) 教育の基礎的理解に関する科目等
 教育学科以外の教職課程を置く学科

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の 単位数	選択の 単位数	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項				
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育の制度と経営 教育行財政 1 教育行財政 2	2	2 2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別なニーズ教育総論	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	2		
道徳、総合的な学習の時間、教育相談の指導法及び生徒指導に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳の理論と指導法	2		中免のみ
	総合的な学習の時間の指導法	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	2		
	特別活動の指導法				
	教育の方法及び技術	教育の方法及び技術・情報通信技術の活用	2		
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法				
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導	2		
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談の基礎と方法	2			
教育実践に関する科目	教育実習	中等教育実習指導	1		事前事後指導含む。 中免は必修 事前事後指導含む。
		中等教育実習 A		5	
		中等教育実習 B		3	
	学校体験活動				
	教職実践演習	保育・教職（教諭）実践演習	2		
小 計			25	12	

備考

※ 「中等教育実習 A」、「中等教育実習 B」 いずれか1科目選択必修

教育学科（幼稚園一種）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の 単位数	選択の 単位数	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項				
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理 保育原理 幼児教育思想史 保育の最新事情	2 2	1 1	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育の制度と経営 教育行財政 1 教育行財政 2	2	2 2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学 発達心理学 保育・発達論	2 2	1	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別なニーズ教育総論 障害児保育 1 障害児保育 2	2	1 1	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	2		
道徳、 教育指 相導合 法的な にび学 関生習 す徒の 指時	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	教育の方法及び技術・情報通信技術の活用	2		
	幼児理解の理論及び方法	幼児理解の理論と方法	2		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談の基礎と方法	2		
関教 す育 る実 科践 目に	教育実習	初等教育実習指導 特別教育実習 初等教育実習	1	5 5	事前事後指導含む。 事前事後指導含む。
	学校体験活動				
	教職実践演習	保育・教職（教諭）実践演習	2		
小 計			25	19	

備考

- ※ 「特別教育実習」、「初等教育実習」いずれか1科目選択必修
- ※ 「特別教育実習」は東京教師養成塾対象者用科目

教育学科（小学校一種）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の 単位数	選択の 単位数	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項				
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育の制度と経営 教育行財政 1 教育行財政 2	2	2 2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学 発達心理学	2 2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別なニーズ教育総論	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	2		
道徳、及び生徒指導、総合的な学習の時間等に 関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳の理論と指導法	2		
	総合的な学習の時間の指導法	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	2		
	特別活動の指導法				
	教育の方法及び技術	教育の方法及び技術・情報通信技術の活用	2		
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法				
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導	2		
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談の基礎と方法	2			
教育実習 に関する科目	教育実習	初等教育実習指導 特別教育実習 初等教育実習	1	5 5	事前事後指導含む。 事前事後指導含む。
	学校体験活動				
	教職実践演習	保育・教職（教諭）実践演習	2		
小 計			27	14	

備考

- ※ 「特別教育実習」、「初等教育実習」いずれか1科目選択必修
- ※ 「特別教育実習」は東京教師養成塾対象者用科目

教育学科（中学校、高等学校一種）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の 単位数	選択の 単位数	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項				
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育の制度と経営 教育行財政 1 教育行財政 2	2	2 2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学 発達心理学	2 2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別なニーズ教育総論	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	2		
法道徳、及び生徒総合的な学習の時間等に 関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳の理論と指導法	2		中免のみ
	総合的な学習の時間の指導法	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	2		
	特別活動の指導法				
	教育の方法及び技術	教育の方法及び技術・情報通信技術の活用	2		
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法				
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導	2		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法				
教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談の基礎と方法	2			
教育実践に関する科目	教育実習	中等教育実習指導 中等教育実習 A 中等教育実習 B	1	5 3	事前事後指導含む。 中免は必修 事前事後指導含む。
	学校体験活動				
	教職実践演習	保育・教職（教諭）実践演習	2		
	小 計			27	12

備考

※ 「中等教育実習 A」、「中等教育実習 B」いずれか1科目選択必修

(3) 大学が独自に設定する科目

教育学科以外の教職課程を置く学科（中学校、高等学校一種）

施行規則に定める科目区分等	授業科目	必修の 単位数	選択の 単位数	備考
科目区分				
大学が独自に設定する科目	教職実践基礎	1		
	教育インターンシップ 1		1	
	教育インターンシップ 2		1	
	教育の最新事情		2	
	教育法規 1		2	
	教育法規 2		2	
	情報教育 1		2	
	情報教育 2		2	
	授業研究 1		2	
	授業研究 2		2	
小計		1	16	

備考

※「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について中学校免許は3単位以上、高等学校免許は11単位以上を修得

教育学科（幼稚園一種）

施行規則に定める科目区分等	授業科目	必修の 単位数	選択の 単位数	備考
科目区分				
大学が独自に設定する科目	音楽実技 1		1	
	音楽実技 2	1		
小計		1	1	

備考

※「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について13単位以上を修得

教育学科（小学校、中学校、高等学校一種）

施行規則に定める科目区分等	授業科目	必修の 単位数	選択の 単位数	備考
科目区分				
大学が独自に設定する科目	教職実践基礎	1		
	教育インターンシップ 1	1		
	教育インターンシップ 2	1		
	教育の最新事情		2	
	教育法規 1		2	
	教育法規 2		2	
	情報教育 1		2	
	情報教育 2		2	
	授業研究 1		2	
	授業研究 2		2	
小計		3	14	

備考

※「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について中学校免許は1単位以上、高等学校免許は9単位以上を修得

(4) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の 単位数	選択の 単位数	備考
科目区分					
免許法施行規則第66条の6に定める科目	日本国憲法	日本国憲法	2		
	体育	健康スポーツ科学論	2		どちらか選択必修
		体育スポーツ科学実践A		1	
		体育スポーツ科学実践B		1	
	外国語コミュニケーション	英語1A		1	同一言語4科目 を選択必修
		英語1B		1	
		英語2A		1	
		英語2B		1	
		ドイツ語1A		1	
		ドイツ語1B		1	
ドイツ語2A			1		
ドイツ語2B			1		
フランス語1A			1		
フランス語1B			1		
フランス語2A			1		
フランス語2B			1		
中国語1A			1		
中国語1B			1		
中国語2A			1		
中国語2B			1		
韓国語1A			1		
韓国語1B			1		
韓国語2A			1		
韓国語2B			1		
スペイン語1A		1			
スペイン語1B		1			
スペイン語2A		1			
スペイン語2B		1			
教理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	データサイエンスリテラシー	2			
小 計			6	26	

(5) 特別支援教育に関する科目

特別支援学校一種（知的障害者、肢体不自由者、病弱者）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	必修の 単位数	選択の 単位数	備考
科目区分					
特別支援教育の基礎理論に関する科目		障害者教育総論	2		
特別支援教育領域に関する科目		知的障害者の心理	2	2	
		知的障害者の生理・病理	2		
		肢体不自由者の心理・生理・病理	2		
		病弱者の心理・生理・病理	2		
		特別支援学校教育課程論	2		
		知的障害者の指導法1	2		
		知的障害者の指導法2	2		
		肢体不自由者の指導法	2		
		病弱者の指導法	2		
免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目		視覚障害者の心理・生理・病理	1		
		聴覚障害者の心理・生理・病理	1		
		重複障害・LD等の心理・生理・病理	2		
		視覚障害者の指導法	1		
		聴覚障害者の指導法	1		
		重複障害・LD等教育の理論と実際	2		
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習		特別支援教育実習	3		
小 計			29	2	

別表第18-1 資格取得に係る授業科目及び単位数（図書館司書）

人文学部、経済学部及び心理学部

規定科目	授業科目	単位数	備考
生涯学習概論	生涯学習論	2	必修
図書館概論	図書館の基礎と展望	2	必修
図書館制度・経営論	図書館制度・経営論	2	必修
図書館情報技術論	図書館情報技術論	2	必修
図書館サービス概論	図書館サービス概論	2	必修
情報サービス論	情報サービス論	2	必修
児童サービス論	児童サービス論	2	必修
情報サービス演習	情報サービス演習1	1	必修
	情報サービス演習2	1	必修
図書館情報資源概論	図書館情報資源概論	2	必修
情報資源組織論	情報資源組織論	2	必修
情報資源組織演習	情報資源組織演習1	1	必修
	情報資源組織演習2	1	必修
図書館基礎特論	図書館基礎特論及び演習	1	2科目選択
図書館サービス特論	図書館サービス特論及び演習	1	
図書館情報資源特論	図書館情報資源特論及び演習	1	
図書・図書館史	図書・図書館史及び演習	1	
図書館施設論	図書館施設論及び演習	1	
図書館総合演習	図書館総合演習	1	
図書館実習	図書館実習	1	
必要単位数		24	

別表第18-2 資格取得に係る授業科目及び単位数（学校図書館司書教諭）

人文学部及び教育学部

規定科目	授業科目	単位数	備考
学校経営と学校図書館	学校経営と学校図書館	2	必修
学習指導と学校図書館	学習指導と学校図書館	2	必修
読書と豊かな人間性	読書と豊かな人間性	2	必修
学校図書館メディアの構成	学校図書館の情報アプローチ1	2	必修
情報メディアの活用	学校図書館の情報アプローチ2	2	必修
必要単位数		10	

別表第18-3 資格取得に係る授業科目及び単位数（社会福祉士受験資格）

人文学部福祉実践学科

社会福祉士及び介護福祉士法に基づく指定科目名	授業科目	単位数	備考
医学概論	医学概論	2	必修
心理学と心理的支援	心理学と心理的支援	2	必修
社会学と社会システム	社会学と社会システム	2	必修
社会福祉の原理と政策	社会福祉の原理と政策1	2	必修
	社会福祉の原理と政策2	2	必修
社会福祉調査の基礎	社会福祉調査の基礎	2	必修
ソーシャルワークの基盤と専門職	ソーシャルワークの基盤と専門職1	2	必修
ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）	ソーシャルワークの基盤と専門職2	2	必修
ソーシャルワークの理論と方法	ソーシャルワークの理論と方法1	2	必修
	ソーシャルワークの理論と方法2	2	必修
ソーシャルワークの理論と方法（専門）	ソーシャルワークの理論と方法3	2	必修
	ソーシャルワークの理論と方法4	2	必修
地域福祉と包括的支援体制	地域福祉と包括的支援体制1	2	必修
	地域福祉と包括的支援体制2	2	必修
福祉サービスの組織と経営	福祉サービスの組織と経営	2	必修
社会保障	社会保障1	2	必修
	社会保障2	2	必修
高齢者福祉	高齢者福祉	2	必修
障害者福祉	障害学2	2	必修
児童・家庭福祉	子ども家庭福祉	2	必修
貧困に対する支援	貧困に対する支援	2	必修
保健医療と福祉	保健医療と福祉	2	必修
権利擁護を支える法制度	権利擁護を支える法制度	2	必修
刑事司法と福祉	刑事司法と福祉	2	必修
ソーシャルワーク演習	ソーシャルワーク演習1	2	必修
ソーシャルワーク演習（専門）	ソーシャルワーク演習2	2	必修
	ソーシャルワーク演習3	2	必修
	ソーシャルワーク演習4	2	必修
	ソーシャルワーク演習5	2	必修
ソーシャルワーク実習指導	ソーシャルワーク実習指導1	2	必修
	ソーシャルワーク実習指導2	2	必修
	ソーシャルワーク実習指導3	2	必修
ソーシャルワーク実習	ソーシャルワーク実習	6	必修
開設単位数		70	

備考

1. 各科目の履修時期、評価方法については別に定める。
2. 演習・実習指導に関する科目は各30時間、実習に関する科目は240時間とする。

別表第18-4 資格取得に係る授業科目及び単位数（博物館学芸員）

人文学部日本文化学科

<必修科目>

博物館法に定められた科目	授業科目	単位数	備考
生涯学習概論	生涯学習論	2	必修
博物館概論	博物館概論	2	必修
博物館経営論	博物館経営論	2	必修
博物館資料論	博物館資料論	2	必修
博物館資料保存論	博物館資料保存論	2	必修
博物館展示論	博物館展示論	2	必修
博物館教育論	博物館教育論	2	必修
博物館情報・メディア論	博物館情報・メディア論	2	必修
博物館実習	博物館実習 1	1	必修
	博物館実習 2	1	必修
	博物館実習 3	1	必修
必要単位数		19	

<選択科目>

科目系列	授業科目	単位数	備考
文化史	伝統文化入門	2	1科目必修
	マイノリティ文化論	2	
	現代文化入門	2	
	日本文学の歴史A（前近代）	2	
	日本文学の歴史B（近現代）	2	
	伝統芸能の歴史	2	
美術史	視覚文化入門	2	1科目必修
	東洋美術史	2	
	西洋美術史	2	
	日本美術史A（前近代）	2	
	日本美術史B（近現代）	2	
民俗学	日本民俗学	2	
書誌学	書誌学	2	必修
	古文書学	2	必修
必要単位数		16	

備考

※4系列すべて、16単位以上修得すること。

別表第18-5 資格取得に係る授業科目及び単位数（保育士養成課程）

当該科目を履修できる者は、教育学部教育学科子ども臨床コース（入学定員80人、総定員320人）の在学者とする。

児童福祉法施行規則第6条の2第1項第3号による修業科目及び単位数 厚生労働省告示198号に定める教科目		授業科目	授業形態	単位数	授業時間数	備考		
必修科目	保育の本質・目的に関する科目	保育原理	保育原理	講義	2	30	必修	
		教育原理	教育原理	講義	2	30	必修	
		子ども家庭福祉	子ども家庭福祉	講義	2	30	必修	
		社会福祉	社会福祉論	講義	2	30	必修	
		子ども家庭支援論	相談と支援の理論と方法	講義	2	30	必修	
		社会的養護Ⅰ	社会的養護Ⅰ	講義	2	30	必修	
		保育者論	保育者論	講義	2	30	必修	
	保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学	発達心理学	講義	2	30	必修	
		子ども家庭支援の心理学	子ども家庭支援の心理学	講義	2	30	必修	
		子どもの理解と援助	子どもの発達臨床	演習	1	16	必修	
		子どもの保健	子どもの保健	講義	2	30	必修	
		子どもの食と栄養	子どもの食と栄養	演習	2	60	必修	
	保育の内容・方法に関する科目	保育の計画と評価	保育の計画と評価	講義	2	30	必修	
		保育内容総論	保育内容総論	演習	1	30	必修	
		保育内容演習	保育内容（健康）の指導法	保育内容（健康）の指導法	演習	1	30	必修
			保育内容（人間関係）の指導法	保育内容（人間関係）の指導法	演習	1	30	必修
			保育内容（環境）の指導法	保育内容（環境）の指導法	演習	1	30	必修
			保育内容（言葉）の指導法	保育内容（言葉）の指導法	演習	1	30	必修
			保育内容（音楽表現）の指導法	保育内容（音楽表現）の指導法	演習	1	30	必修
			保育内容（造形表現）の指導法	保育内容（造形表現）の指導法	演習	1	30	必修
		保育内容の理解と方法	子どもの生活と遊び（児童文化）	子どもの生活と遊び（児童文化）	演習	1	16	必修
			子どもの生活と遊び（戸外遊び・自然遊び）	子どもの生活と遊び（戸外遊び・自然遊び）	演習	1	16	必修
			子どもの生活と遊び（特別なニーズ）	子どもの生活と遊び（特別なニーズ）	演習	1	16	必修
			子どもの生活と遊び（3歳未満児）	子どもの生活と遊び（3歳未満児）	演習	1	16	必修
		乳児保育Ⅰ	乳児保育Ⅰ	講義	2	30	必修	
		乳児保育Ⅱ	乳児保育Ⅱ	演習	1	16	必修	
		子どもの健康と安全	子どもの健康と安全	演習	1	30	必修	
		障害児保育	障害児保育Ⅰ	障害児保育Ⅰ	演習	1	16	必修
			障害児保育Ⅱ	障害児保育Ⅱ	演習	1	16	必修
		社会的養護Ⅱ	社会的養護Ⅱ	演習	1	16	必修	
		子育て支援	子育て支援	演習	1	16	必修	
		保育実習	保育実習Ⅰ	保育所実習Ⅰ	実習	2	※	必修
	施設実習Ⅰ			実習	2	※	必修	
保育実習指導Ⅰ	保育所実習指導Ⅰ		演習	1	30	必修		
	施設実習指導Ⅰ	演習	1	30	必修			
総合演習	保育実践演習	保育・教職（教諭）実践演習	演習	2	30	必修		
計				52		52単位必修		
選択必修科目	保育の本質・目的に関する科目	保育・発達論	講義	1	16			
		幼児教育思想史	講義	1	16			
		放課後子ども支援	演習	1	16			
	保育の対象の理解に関する科目	幼児理解の理論と方法	講義	2	30			
		教育心理学	講義	2	30			
		子どもと保育者・教師のメンタルヘルス	講義	1	16			
		保育の最新事情	講義	1	16			
		知的障害者の心理	講義	2	30			
		知的障害者の生理・病理	講義	2	30			
		肢体不自由者の心理・生理・病理	講義	2	30			
重複障害・LD等教育の理論と実際	講義	2	30					

保育の内容・方法に関する科目	特別なニーズ教育総論	講義	2	30	15単位以上選択	
	教育相談の基礎と方法	講義	2	30		
	教育の方法及び技術・情報通信技術の活用	講義	2	30		
	情報教育 1	講義	2	30		
	情報教育 2	講義	2	30		
	障害者教育総論	講義	2	30		
	子どもと人間関係	演習	1	16		
	子どもと環境	演習	1	16		
	子どもと健康	演習	1	16		
	子どもと言葉	演習	1	16		
	子どもと身体表現	演習	1	16		
	子どもと音楽表現	演習	1	16		
	子どもと造形表現	演習	1	16		
	音楽実技 1	演習	1	30		
	音楽実技 2	演習	1	30		
保育実習	保育実習Ⅱ	保育所実習 2	実習	2	※	どちらか3単位選択
	保育実習指導Ⅱ	保育所実習指導 2	演習	1	30	
	保育実習Ⅲ	施設実習 2	実習	2	※	
	保育実習指導Ⅲ	施設実習指導 2	演習	1	30	
計			44		18単位以上選択	
教養科目	外国語、体育以外の科目	学びとキャリア	演習	2	30	6単位以上選択
		データサイエンスリテラシー	講義	2	30	
		世界の言葉と文化を知る	講義	2	30	
		地理学で知る生活・文化・環境	講義	2	30	
		日本国憲法	講義	2	30	
		法学から見える社会	講義	2	30	
		統計から見える世界	講義	2	30	
		音楽と社会・文化の結びつき	講義	2	30	
		人類とその環境	講義	2	30	
		都市という空間	講義	2	30	
		サステイナビリティと人類社会	講義	2	30	
		多摩を歩く	講義	2	30	
		芸術の見方	講義	2	30	
		食から見えるからだと文化	講義	2	30	
		ダイバーシティ&インクルージョン	講義	2	30	
外国語	英語 1 A	演習	1	30	必修	
	英語 1 B	演習	1	30	必修	
	英語 2 A	演習	1	30	必修	
	英語 2 B	演習	1	30	必修	
体育	健康スポーツ科学論	講義	2	30	必修	
	体育スポーツ科学実践 A	実技	1	30	1単位以上選択	
	体育スポーツ科学実践 B	実技	1	30		
計			38		13単位以上選択	

備考

- ※印：100時間（実習70時間、事後指導30時間）
- 学則第43条で認定された単位の内、保育士養成課程に係る科目を修得している場合には、30単位を超えない範囲で本学において修得した単位として認めることができる。

【指定保育士養成施設の名称及び所在地】

- 名称：明星大学教育学部教育学科子ども臨床コース
- 所在地：東京都日野市程久保2丁目1番地1

別表第18-6 資格取得に係る授業科目及び単位数（社会調査士）

人文学部人間社会学科

規定科目	授業科目	単位数	備考
A. 社会調査の基本的事項に関する科目	社会調査法A	2	必修
B. 調査設計と実施方法に関する科目	社会調査法B	2	必修
C. 基本的な資料とデータの分析に関する科目	社会をとらえる統計学	2	必修
D. 社会調査に必要な統計学に関する科目	アンケートデータの分析法	2	必修
E. 多変量解析の方法に関する科目	量的データ分析	2	1 科目選択
F. 質的な調査と分析の方法に関する科目	質的データ分析	2	
G. 社会調査を実際に経験し学習する科目	フィールドワーク実習	4	1 科目選択
	アンケート調査実習	4	
	ドキュメンタリー実習	4	

別表第19 学費

(1) 入学金・授業料等

理工学部

(単位：円)

費目	入学年次	2年次以降
入学金	200,000	
授業料	980,000	980,000
教育充実費（実験実習費・保険費等）	120,000	120,000
施設維持費	300,000	300,000
合計	1,600,000	1,400,000

人文学部

(単位：円)

費目	入学年次	2年次以降
入学金	200,000	
授業料	800,000	800,000
教育充実費（実験実習費・保険費等）	70,000	70,000
施設維持費	300,000	300,000
合計	1,370,000	1,170,000

経済学部

(単位：円)

費目	入学年次	2年次以降
入学金	200,000	
授業料	740,000	740,000
教育充実費（実験実習費・保険費等）	50,000	50,000
施設維持費	220,000	220,000
合計	1,210,000	1,010,000

情報学部

(単位：円)

費目	入学年次	2年次以降
入学金	200,000	
授業料	960,000	960,000
教育充実費（実験実習費・保険費等）	120,000	120,000
施設維持費	300,000	300,000
合計	1,580,000	1,380,000

教育学部

(単位：円)

費目	入学年次	2年次以降
入学金	200,000	
授業料	820,000	820,000
教育充実費（実験実習費・保険費等）	70,000	70,000
施設維持費	300,000	300,000
合計	1,390,000	1,190,000

経営学部

(単位：円)

費目	入学年次	2年次以降
入学金	200,000	
授業料	740,000	740,000
教育充実費（実験実習費・保険費等）	50,000	50,000
施設維持費	220,000	220,000
合計	1,210,000	1,010,000

デザイン学部

(単位：円)

費目	入学年次	2年次以降
入学金	200,000	
授業料	980,000	980,000
教育充実費（実験実習費・保険費等）	120,000	120,000
施設維持費	300,000	300,000
合計	1,600,000	1,400,000

心理学部

(単位：円)

費目	入学年次	2年次以降
入学金	200,000	
授業料	820,000	820,000
教育充実費（実験実習費・保険費等）	70,000	70,000
施設維持費	300,000	300,000
合計	1,390,000	1,190,000

建築学部

(単位：円)

費目	入学年次	2年次以降
入学金	200,000	
授業料	980,000	980,000
教育充実費（実験実習費・保険費等）	120,000	120,000
施設維持費	300,000	300,000
合計	1,600,000	1,400,000

データサイエンス学環

(単位：円)

費目	入学年次	2年次以降
入学金	200,000	
授業料	960,000	960,000
教育充実費（実験実習費・保険費等）	120,000	120,000
施設維持費	300,000	300,000
合計	1,580,000	1,380,000

(2) 科目等履修料等

科目等履修生（全学部共通）

(単位：円)

科目等履修料	登録料	10,000
	聴講料	15,000 1単位につき 本学卒業生は上記の半額

研究生

(単位：円)

研究指導料 (半期在学者は右記金額の半額とする。)	理工学部	220,000
	人文学部	150,000
	経済学部	150,000
	情報学部	220,000
	教育学部	150,000
	経営学部	150,000
	デザイン学部	220,000
	心理学部	150,000
	建築学部	220,000

聴講生（全学部共通）

（単位：円）

登録料	10,000
聴講料	1単位につき 15,000 本学卒業生は上記の半額

※ 特別な場合には、上記金額を減ずることができる。

（3）休学在籍料

休学者

（単位：円）

休学在籍料	25,000
-------	--------